RICOH

IPSiO
SP C731/C730/C730L

ユーザーガイド

紙の使用説明書にない情報は画面で見る使用説明書
(付属のCD-ROMに収録)をご覧ください。



安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『はじめにお読みください』「安全上のご注意」をお読みください。

目次

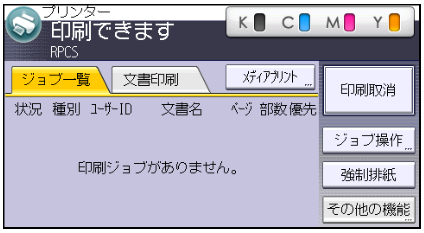
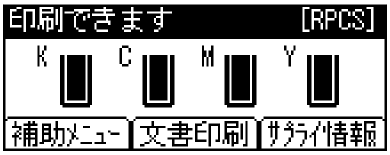
4. 消耗品の補給と交換

各機種の Type 名と性能・機能の違い

機種ごとのおもな性能/機能の差異は以下の表のとおりです。詳細については、『使用説明書』「本体とオプションの仕様」を参照してください。

	IPSiO SP C731	IPSiO SP C730	IPSiO SP C730L
Type 名（アイコン）	Type 1 （Type 1）	Type 2 （Type 2）	Type 3 （Type 3）
拡張 HDD	標準	オプションあり	オプションなし
搭載メモリー	1.5GB	512 MB（1.5GB まで増設可）	512 MB
拡張 SD カード	オプションあり	オプションあり	オプションなし
メディアスロット	標準	オプションなし	オプションなし
拡張インターフェース	オプションあり	オプションあり	オプションなし
画面の種類[*1]	4.3 インチカラータッチパネル	4 行 LCD パネル	

*1 画面の種類

4.3 インチカラータッチパネル	4 行 LCD パネル
	

1. 本機のご利用にあたって

使用説明書の読みかたや各部の名称とはたらき、操作部の使用方法やログイン方法などについて説明します。

使用説明書の紹介

本機には紙の使用説明書と画面で見る使用説明書（HTML/PDF）が用意されています。画面で見る使用説明書は付属の CD-ROMに収録されています。説明書の開きかたや使いかたについては、『使用説明書』「画面で見る使用説明書の使いかた」を参照してください。

以下は本機で用意されている説明書の一覧です。

ユーザーガイド（）

本機の基本的な使いかた、よく使う機能、エラーメッセージが表示されたときの対処方法などについて、使用説明書から抜粋して提供しています。

はじめにお読みください（）

「安全上のご注意」について記載しています。本機のご利用前に必ずお読みください。各規制や環境対応について説明しています。

かんたんセットアップ（）

本機を梱包箱から取り出し、パソコンと接続するまでの手順を説明しています。

使用説明書（）

本機のご使用に関する詳細情報を説明しています。主な内容は以下のとおりです。

- 本機のセットアップ
- 本機のご利用にあたって
- 用紙をセットする
- 印刷する
- 本機の設定と管理
- こまったときには
- 保守/仕様

エミュレーション（）

エミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法を説明しています。本機以外の機種も対象としています。本機特有の設定については、使用説明書を参照してください。

VM カード JavaTM Platform 拡張機能初期設定（）

操作部、または Web Image Monitor を使用して拡張機能を設定する方法を説明しています。

1

セキュリティーガイド（💿）

管理者向けの説明書です。本機のセキュリティー機能を活用することで、機器の不正使用、データ改ざん、情報漏洩などを未然に防止できます。

セキュリティー強化のために、最初に下記の設定をすることをお勧めします。

- 機器証明書を導入する
- SSL を有効にする
- Web Image Monitor で、管理者のユーザー名とパスワードを変更する

詳しくは、『セキュリティーガイド』💿「本機の運用を開始する前に」を参照してください。

セキュリティー強化機能や認証の設定を行うときには必ずお読みください。

ドライバーインストールガイド（💿）

各種ドライバーのインストール手順や設定方法を説明しています。

補足

- HTML 形式の使用説明書は Web ブラウザーでご覧になれます。
- PDF 形式の使用説明書をご覧になるには、Adobe Acrobat Reader / Adobe Reader が必要です。
- 使用説明書によって提供媒体が異なります。

使用説明書一覧表

分冊名	紙マニュアル 	画面で見る使用説明書（HTML 形式のマニュアル） 	画面で見る使用説明書（PDF 形式のマニュアル） 
ユーザーガイド	有り	なし	有り
はじめにお読みください	有り	なし	なし
かんたんセットアップ	有り	なし	なし
使用説明書	なし	有り	なし
エミュレーション	なし	有り	なし
VM カード JavaTM Platform 拡張機能初期設定	なし	有り	なし
セキュリティーガイド	なし	なし	有り
ドライバーインストールガイド	なし	なし	有り

お使いになる前に

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

株式会社リコー

東京都中央区銀座 8-13-1 リコービル 〒 104-8222

http://www.ricoh.co.jp/

正しくお使いいただくために

この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『はじめにお読みください』「安全上のご注意」をお読みください。

使用説明書の読みかた

使われているマークの意味

本書で使われているマークには次のような意味があります。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。

[ ]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

▶

操作部を使用する手順の中で、続けて行うキー操作を示しています。

例：

[インターフェース設定] ▶ [OK]

([インターフェース設定] を選択して、[OK] キーを押します)

Type1 Type2 Type3

説明している機能や手順が特定の機種にだけ使用できるときに、説明の対象となる機種を示しています。詳しくはP.4「各機種の Type 名と性能・機能の違い」を参照してください。

おことわり

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスした場合、あるいは本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。

本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本製品および使用説明書の使用により生じた損害について、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。

本書についてのご注意

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

画面の表示内容やイラストは機種、オプションによって異なります。

本書は、原則的にオプションを装着した状態の画面と外観イラストを使って説明しています。

本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

IP アドレスについて

本書で「IP アドレス」と表記されているときは、IPv4 と IPv6 の両環境に対応していることを示しています。使用環境に合わせてお読みください。

本書で使用しているオプションの表記

おもなオプションの名称と、本文中で使用している略称を機種ごとに示します。

IPSiO SP C731 のオプション

商品名	略称
IPSiO 300 枚増設トレイ C730	300 枚増設トレイ

1

商品名	略称
IPSiO 550 枚増設トレイ C730	550 枚増設トレイ
IPSiO 拡張無線 LAN ボード タイプ C	拡張無線 LAN ボード
IPSiO BT ワイヤレスインターフェース タイプ B	Bluetooth オプション
IPSiO 拡張 USB プリントサーバー タイプ A	拡張 USB プリントサーバーボード
拡張 1284 ボード タイプ A	拡張 1284 ボード
IPSiO マルチエミュレーションカード タイプ C730	マルチエミュレーションカード
IPSiO PS3 カード タイプ C730	PS3 カード
IPSiO PCL カード タイプ C730	PCL カード
IPSiO デジタルカメラ接続カード タイプ I	デジタルカメラ接続カード
IPSiO VM カード タイプ I	VM カード
IPSiO Web アクセスカード タイプ A	Web アクセスカード

IPSiO SP C730 のオプション

商品名	略称
IPSiO 300 枚増設トレイ C730	300 枚増設トレイ
IPSiO 550 枚増設トレイ C730	550 枚増設トレイ
IPSiO SDRAM モジュール II 1GB IPSiO SDRAM モジュール I 1.5GB	SDRAM モジュール
IPSiO 拡張 HDD タイプ U	拡張 HDD
IPSiO 拡張無線 LAN ボード タイプ C	拡張無線 LAN ボード
IPSiO BT ワイヤレスインターフェース タイプ B	Bluetooth オプション
IPSiO 拡張 USB プリントサーバー タイプ A	拡張 USB プリントサーバーボード
拡張 1284 ボード タイプ A	拡張 1284 ボード
IPSiO マルチエミュレーションカード タイプ C730	マルチエミュレーションカード
IPSiO PS3 カード タイプ C730	PS3 カード
IPSiO PDF ダイレクトプリントカード タイプ C730	PDF ダイレクトプリントカード
IPSiO PCL カード タイプ C730	PCL カード
IPSiO デジタルカメラ接続カード タイプ I	デジタルカメラ接続カード
IPSiO VM カード タイプ I	VM カード

IPSiO SP C730L のオプション

商品名	略称
IPSiO 300 枚増設トレイ C730	300 枚増設トレイ

商品名	略称
IPSiO 550 枚増設トレイ C730	550 枚増設トレイ

1

各部の名称とはたらき

各部の名称とはたらきについて説明します。

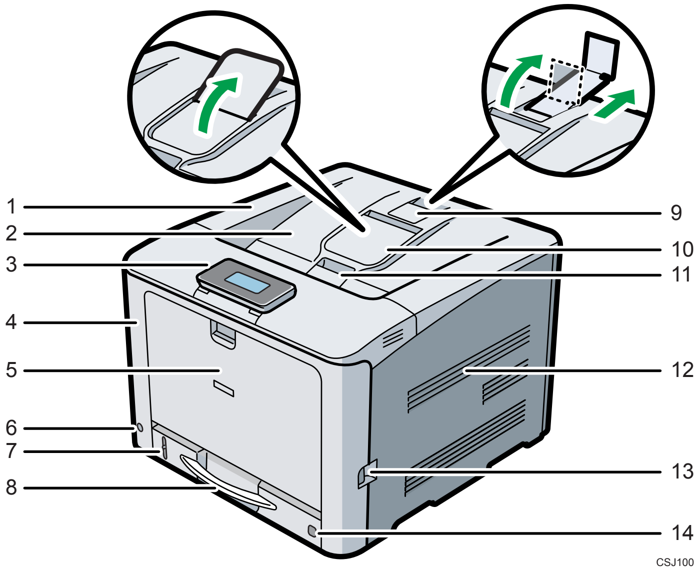
本書では、操作部の機能を詳細に示す箇所を除き、Type 2 のイラストを使用して説明しています。

本体各部の名称とはたらき

重要

- **プリンターの横に物を置いたり、立てかけたりして通風孔（吸気口や排気口）をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。**

本体前面



1. **上カバー**

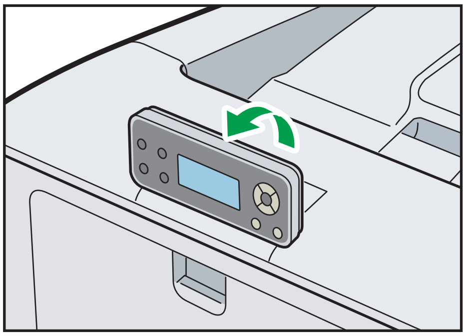
   トナーカートリッジやドラムユニットを交換するときに開けます。

2. **排紙トレイ**

   印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。

3. **操作部**

   本機の設置環境に応じて操作部の角度を調整できます。



CSJ250

使用している機種が Type 1 のときは、操作部の下にメディアスロットが搭載されています。

詳しくは、P.19「操作部の名称とはたらき」を参照してください。

4. 前カバー

廃トナーボトルを交換するときや、つまった用紙を取り除くときに開けます。

カバー右側にあるレバーを手前に引くと、カバーが開きます。

5. 手差しトレイ

用紙をセットします。普通紙で最大 120 枚までセットできます。

使用できる用紙サイズや用紙種類については、P.29「本機にセットできる用紙のサイズと種類」を参照してください。

6. 主電源スイッチ

本機の電源を On または Off にするときにこのスイッチを押します。

7. 用紙残量インジケーター

給紙トレイの中に残っている用紙のおおよその残量を示します。

8. 給紙トレイ（トレイ 1）

用紙をセットします。普通紙で最大 300 枚までセットできます。

使用できる用紙サイズや用紙種類については、P.29「本機にセットできる用紙のサイズと種類」を参照してください。

9. 用紙フェンス

A3、Legal、ダブルレターサイズの用紙を排紙するときに、用紙が落下しないようにします。フェンスを矢印の方向に引き出してから、立てて使用します。

用紙フェンスを使用した後は元の位置に戻してください。ぶつけたり、大きな力が加わったりすると、破損する恐れがあります。

10. 補助トレイ

印刷された用紙がカールしているときに使用します。

11. 上カバー開閉レバー

上カバーを開くときは、このレバーを上に引きます。

12. 吸気口

プリンター内部の温度上昇を抑えるために空気を取り入れます。物を立て掛けたりして、吸気口をふさがないでください。プリンター内部の温度が上昇すると故障の原因になります。

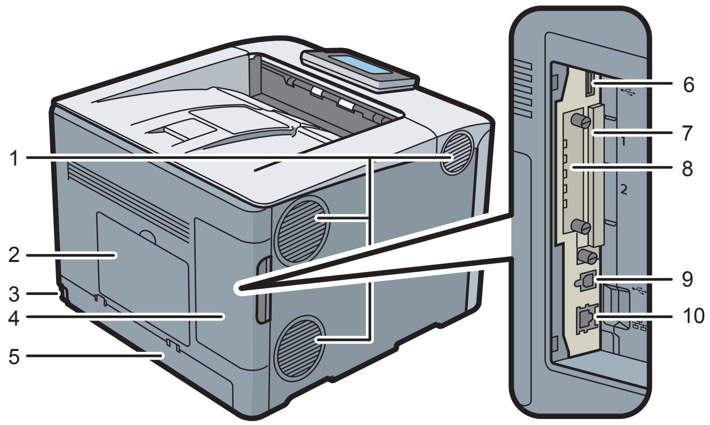
13. 前カバー開閉レバー

前カバーを開くときは、このレバーを手前に引きます。

14. 用紙サイズダイヤル

用紙サイズを指定するときにこのダイヤルを使用します。用紙サイズダイヤルに表示されていない用紙サイズを使用するときは、ダイヤルを"✱"に合わせてから操作部で用紙サイズを指定してください。

本体背面



CSJ101

1. 排気口

プリンター内部の温度上昇を抑えるために空気が排出されます。排気の向きは変えることができます。物を立て掛けたりして排気口をふさがないでください。プリンター内部の温度が上昇すると故障の原因になります。

2. メモリーカバー

SDRAM モジュールと拡張 HDD を増設するときは、このカバーを取り外します。

3. 本体電源コネクター

本体の電源ケーブルを接続します。電源ケーブルの片方は、コンセントに差し込みます。

4. ケーブルカバー

拡張インターフェースや拡張 SD カードを取り付けるときや、各種ケーブルを接続するときは、このカバーを取り外します。

5. 背面カバー

給紙トレイを延長して A4/レターサイズより大きな用紙をセットするときは、このカバーを上げて給紙トレイカバーを取り付けます。

6. USB ポート A（対象機種：Type 1/Type 2）

デジタルカメラ、Bluetooth オプション、IC カード認証を取り付けます。IC カード認証について詳しくは、IC カード認証に同梱の使用説明書を参照してください。

7. **拡張 SD カード用スロット（対象機種：Type 1/Type 2）**

   拡張 SD カードを取り付けます。

   使用している機種が Type 3 のときは拡張 SD カードを使用できません。

8. **拡張インターフェースボード取り付け部（対象機種：Type 1/Type 2）**

   拡張無線 LAN ボード、拡張 1284 ボード、拡張 USB プリントサーバーユニットを取り付けます。

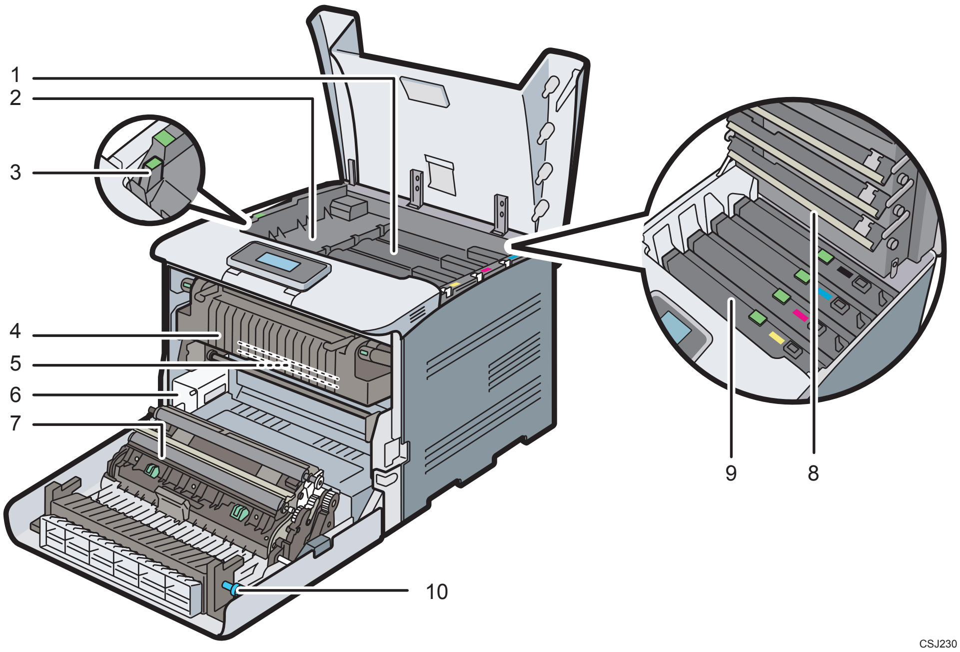
9. **USB ポート B**

   本体とパソコンを USB で接続するときや、拡張 USB プリントサーバーユニットを設置するときは、このポートに USB ケーブルを接続します。

10. **イーサネットポート**

    本体とネットワークを接続するイーサネットケーブルを接続します。

本体内部



1. **トナーカートリッジ**

   本体奥側から、ブラック（K)、シアン（C)、マゼンタ（M)、イエロー（Y）のトナーカートリッジがセットされています。

   操作部に「トナーがなくなりました」とメッセージが表示されたら交換します。

2. **中カバー**

   ドラムユニットを交換するときに開けます。

3. **中カバー開閉レバー**

   中カバーを開けるときはこのレバーを手前に引きます。

4. 定着ユニット

以下のメッセージが表示されたら定着ユニットの交換が必要です。

「定着ユニットの交換時期です。」

サービス実施店に連絡してください。

5. 中間転写ユニット

以下のメッセージが表示されたら中間転写ユニットの交換が必要です。

Type 1：「転写ユニットの交換時期です。」

Type 2/Type 3：「中間転写ユニットの交換時期です。」

サービス実施店に連絡してください。

6. 廃トナーボトル

印刷時に排出されるトナーを回収するボトルです。

以下のメッセージが表示されたら廃トナーボトルの交換が必要です。

Type 1：「廃トナーボトルが満杯です。」

Type 2/Type 3：「廃トナーボトル満杯」

交換手順については、新しい消耗品に同梱されている交換手順書に記載されています。詳しくは、P.132「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。

7. 転写ローラー

以下のメッセージが表示されたら転写ローラーの交換が必要です。

Type 1：「転写ユニットの交換時期です。」

Type 2/Type 3：「中間転写ユニットの交換時期です。」

サービス実施店に連絡してください。

8. LED ヘッド

画像にスジが表れたときに清掃します。

9. ドラムユニット

ブラック用のドラムユニットが 1 本、カラー用のドラムユニットが 3 本セットされています。以下のメッセージが表示されたらドラムユニットの交換が必要です。

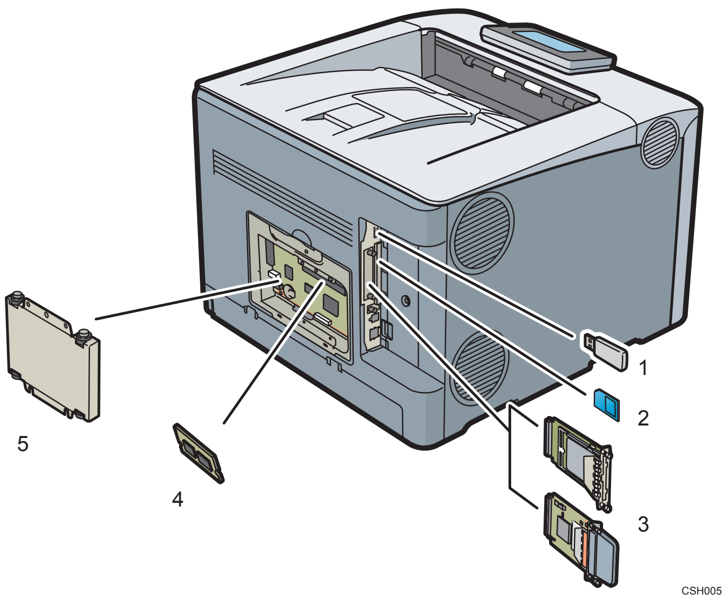
「ブラックドラムユニットの交換時期です。」、「カラードラムユニットの交換時期です。」

10. ノブ

つまった用紙を取り除くときにこのノブを回します。

内部に取り付けるオプション

対象機種：Type 1 Type 2



1. Bluetooth オプション（対象機種：Type 1/Type 2）

Bluetooth に対応している機器と通信できます。

取り付け方法は、『使用説明書』「インターフェースユニットを取り付ける」を参照してください。

2. 拡張 SD カード（対象機種：Type 1/Type 2）

- マルチエミュレーションカード

  R16、R55、R98、RTIFF、RPDL、RP-GL/2 が含まれたマルチエミュレーションカードです。

- PS3 カード

  PostScript 3 による印刷ができます。

- PCL カード

  PCL 6、PCL 5c による印刷ができます。

- PDF ダイレクトプリントカード（対象機種：Type 2）

  プリンタードライバーを使用しないで、Adobe 純正 PDF ファイルをダイレクトに印刷できます。

- デジタルカメラ接続カード

  PictBridge 対応のデジタルカメラで撮影した画像を直接印刷できます。

- VM カード

  Embedded Software Architecture アプリケーションを使用するためのカードです。

- Web アクセスカード（対象機種：Type 1）

  本機の操作部で Web ページを表示するためのカードです。

取り付け方法は、『使用説明書』「拡張 SD カードを取り付ける」を参照してください。

使用している機種が Type 3 のときは拡張 SD カードを使用できません。

1

3. 拡張インターフェースボード（対象機種：Type 1/Type 2）

- 拡張無線 LAN ボード
  無線 LAN でネットワークに接続できます。
- 拡張 1284 ボード
  IEEE1284 ケーブルで接続できます。
- 拡張 USB プリントサーバーユニット
  イーサネットインターフェースを増設して、2 つの IP アドレスを同時に使用できます。

取り付け方法は、『使用説明書』「インターフェースユニットを取り付ける」を参照してください。

4. SDRAM モジュール（対象機種： Type 2）

メモリー容量を増設できます。

取り付け方法は、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

5. 拡張 HDD（対象機種： Type 2）

文書を蓄積して印刷できます。

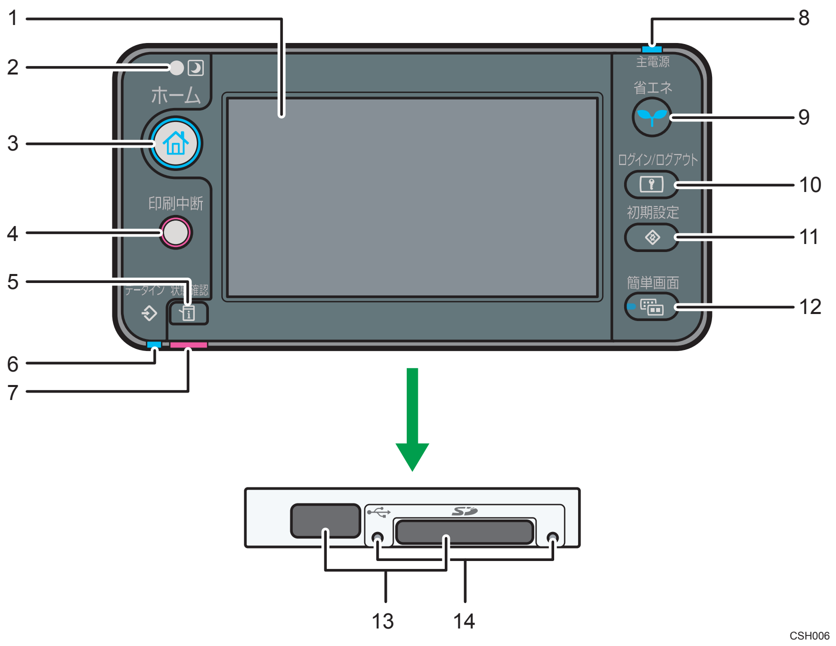
取り付け方法は、『使用説明書』「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。

補足

- 同一スロットで複数の拡張 SD カードを使用するときは、サービス実施店にお問い合わせください。
- 拡張無線 LAN ボード、Bluetooth オプションは、いずれか 1 つしか装着できません。

操作部の名称とはたらき

対象機種：Type 1



1. 画面

本機を操作するためのキーが表示されます。また、操作の状態やメッセージを表示します。『使用説明書』「ホーム画面の見かた」「操作画面の見かた」を参照してください。

2. ECO ナイトセンサー

室内の明るさを検知するセンサーです。[明るさ検知自動電源オフ] の機能に使用します。

3. [ホーム] キー

ホーム画面を表示するときに押します。『使用説明書』「ホーム画面の見かた」を参照してください。

4. [印刷中断] キー

印刷中のデータを一時停止するときに押します。

5. [状態確認] キー

本機の状態、実行中ジョブの状態を確認できます。ジョブ履歴や本機の保守情報も確認できます。

6. データインランプ

パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

7. 状態確認ランプ

エラーが発生したときに、点灯または点滅します。

赤点灯したときは、印刷ができません。

黄点滅したときは、印刷はできますが、消耗品の交換が間近のためきれいな印刷結果が得られないことがあります。

画面でエラーの内容を確認して対処してください。

8. 電源ランプ

電源が入っているときに点灯します。

9. [省エネ] キー

スリープモードの状態になります。もう 1 度押すと、スリープモードが解除されます。P.24「節電」を参照してください。スリープモード時は、[省エネ] キーがゆっくり明るくなったり暗くなったりします。

10. [ログイン/ログアウト] キー

ログインまたはログアウトするときに押します。

11. [初期設定] キー

使用条件に合わせて、初期設定値や操作条件を変更します。詳しくは、『使用説明書』「本機の初期設定画面を開く」を参照してください。

機械の修理やトナーカートリッジの発注の連絡先も確認できます。連絡先を出力することもできます。『使用説明書』「初期設定から問い合わせ情報を確認する」を参照してください。

12. [簡単画面] キー

画面を簡単画面に切り替えます。『使用説明書』「画面パターンを切り替える」を参照してください。

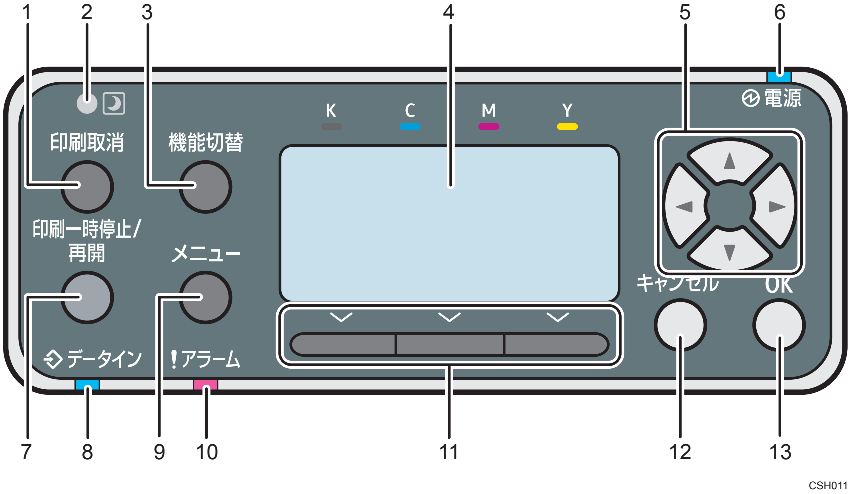
13. メディアスロット

操作部の下にあるメディアスロットのカバーを開けて、記憶装置を差し込みます。

14. メディアアクセスランプ

メディアスロットに携帯用の記憶装置（SD カード、USB メモリー）が差し込まれたとき、または記憶装置のデータを読み取るときに光ります。

対象機種： Type 2 Type 3



1. ［印刷取消］キー

印刷中または受信中のデータを取り消すときに押します。

2. ECO ナイトセンサー

室内の明るさを検知するためのセンサーです。［明るさ検知自動電源オフ］の機能に使用します。

3. ［機能切替］キー

複数のアプリケーションをインストールしているときに、各アプリケーションの操作画面に切り替えます。Type 3 では使用できません。

4. 画面

本機の状態やエラーメッセージが表示されます。省エネモードに移行すると、［Energy Saver Mode］と表示されます。省エネモードについては P.24「節電」を参照してください。

5. スクロールキー

カーソルを上下左右に移動させたり、設定値を増減させたりするときに使用します。

本書で［▲］［▼］［▶］［◀］と表記されているときは、同方向のスクロールキーを押します。

6. 電源ランプ

電源が入っているときに点灯します。電源が切れているときやスリープモードのときは消灯します。

7. ［印刷一時停止/再開］キー

印刷中のデータを一時停止するときに押します。一時停止中はランプが点灯します。

このキーをもう一度押すか、［オートリセット時間設定］で設定されている時間が経過すると印刷を再開します（工場出荷時の設定は「60 秒」）。

［オートリセット時間設定］については、『使用説明書』「システム設定」を参照してください。

8. **データインランプ**

パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

9. **［メニュー］キー**

設定を変更したり、現在の設定を確認したりするときに押します。

10. **アラームランプ**

エラーが発生したときに、点灯または点滅します。

- 赤点灯：印刷ができません。
- 黄点滅：消耗品の交換が間近のため、きれいな印刷結果が得られないことがあります。

画面に表示されたエラーの内容を確認して対処してください。

11. **選択キー**

画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。

12. **［キャンセル］キー**

設定を有効にしないで前の画面に戻るときや、メニューから通常の表示に戻るときに押します。

13. **［OK］キー**

設定や設定値を確定させるとき、または次のメニューに移動するときに押します。

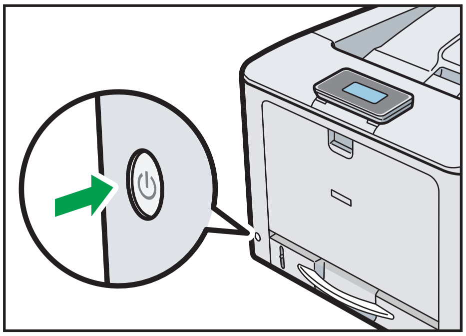
電源の入れかた、切りかた

本機の電源の入れかた、切りかたについて説明します。

1

電源の入れかた

1. **電源プラグが確実にコンセントに差し込まれているか確認します。**
2. **主電源スイッチを押します。**



CSJ313

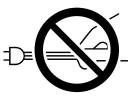
操作部の電源ランプが点灯します。

補足

- 電源を入れた後に、自動再起動の処理中の画面が表示されることがあります。機械内部で自動処理をするので、その間、主電源スイッチを触らないでください。再起動できるまでには約 7 分間かかります。

電源の切りかた

⚠注意



- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

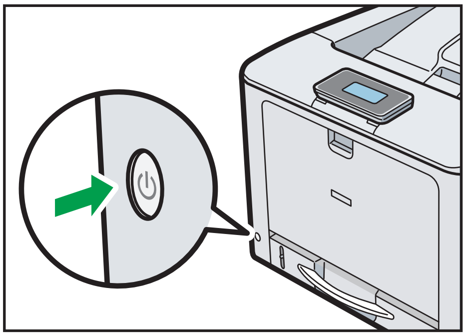
重要

- **本機の電源を切るときは、主電源スイッチを押し続けないでください。主電源スイッチを押し続けると電源が強制的に切れるため、ハードディスクやメモリーが破損して故障の原因になることがあります。**
- **電源プラグを抜くときは、電源ランプが消灯したことを確認してください。**

1

- 動作中に電源を切らないでください。電源を切るときは、動作が終了していることを確認してください。

1. 主電源スイッチを押します。



CSJ313

シャットダウンの処理が終了すると自動的に電源ランプが消灯し、本機の電源が切れます。

シャットダウン中の画面表示が消えないときは、サービス実施店に連絡してください。

節電

本機は節電のために、以下のような省エネ機能を搭載しています。

スリープモード

一定時間何も操作しなかったときに、消費電力を抑えるスリープモードに移行します。また、次のいずれかの操作や設定によってもスリープモードに移行します。

- ［省エネ］キーを押したとき（対象機種：Type 1）
- ［スリープモード移行時間設定］で設定した時間が経過したとき
- ［ウィークリータイマー］で指定した時刻と曜日になったとき

［スリープモード移行時間設定］や［ウィークリータイマー］については、使用している機種に応じて『使用説明書』の以下を参照してください。

- Type 1：「時刻タイマー設定」、「管理者用設定」
- Type 2/Type 3：「システム設定」

スリープモードから復帰するには、以下の操作をしてください。

- ［省エネ］キー、または［状態確認］キーを押す（対象機種：Type 1）
- ［機能切替］以外の操作部のいずれかのキーを押す（対象機種：Type 2）
- 操作部のいずれかのキーを押す（対象機種：Type 3）

ウィークリータイマーによるスリープモードへの移行

指定した時刻と曜日になると、本機の電源をオン・オフしたり、自動的にスリープモードに移行します。ウィークリータイマーの設定については、使用している機種に応じて『使用説明書』の以下を参照してください。

- Type 1：「時刻タイマー設定」
- Type 2/Type 3：「システム設定」

ECO ナイトセンサーによる電源オフ

夜間などに周囲の明るさを検知して自動的に電源を切ります。[明るさ検知自動電源オフ] については、『使用説明書』の以下を参照してください。

- Type 1：「管理者用設定」
- Type 2/Type 3：「システム設定」

補足

- スリープモード時は、[省エネ] キーがゆっくり明るくなったり暗くなったりします（対象機種：Type 1）。
- 次のようなときは、省エネ機能がはたらきません。
    - 外部の機器と通信中のとき
    - ハードディスクが動作しているとき（対象機種：Type 1/Type 2）
    - 警告画面が表示されているとき
    - サービスコールが点灯しているとき
    - 用紙がつまっているとき
    - トナー補給が表示されているとき
    - トナー補給中のとき
    - 「初期設定」画面が表示されているとき
    - リモートサービス通報画面が表示されているとき
    - 定着ウォームアップ中のとき
    - データ処理中のとき
    - 印刷途中で動作が中断中のとき
    - データインランプが点灯・点滅しているとき
    - 試し印刷/機密印刷/保留印刷/保存文書印刷の画面が表示されているとき（対象機種：Type 1/Type 2）
    - 文書印刷画面が表示されているとき（対象機種：Type 1/Type 2）
- スリープモード中は電力をほとんど消費しませんが、印刷が始まるまで多少時間がかかります。
- 省エネ機能に関する設定を複数しているときは、最初に条件を満たしたものから省エネ機能が有効となります。

設定画面を開く

本機の設定画面を開く方法を説明します。

1

本機の初期設定画面を開く

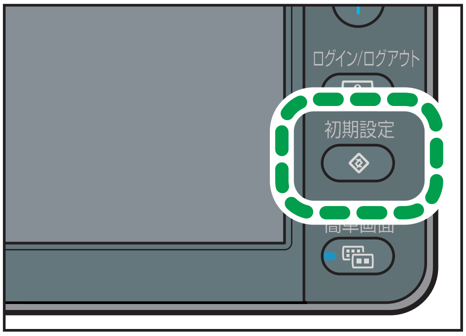
初期設定画面の開きかたについて説明します。初期設定画面では、各種設定項目の初期値が変更できます。

重要

- 管理者認証が設定されているときは、管理者に確認してください。

対象機種：Type 1

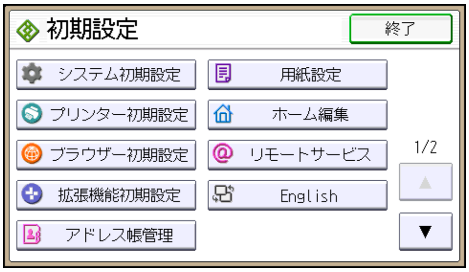
1. [初期設定] キーを押します。



CQS607

2. 設定する項目を選択します。

[▼] または [▲] を押して表示する画面を切り替えます。



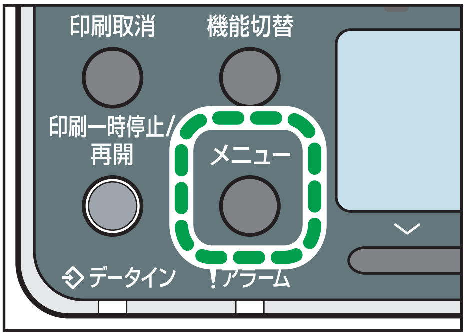
3. 画面の表示にしたがって初期設定値を変更し、[設定] を押します。
4. [初期設定] キーを押します。

初期設定のメニュー画面の [終了] を押しても終了できます。

操作後は、通常の画面に戻してください。

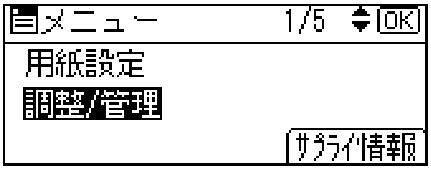
対象機種：Type 2 Type 3

1. ［メニュー］キーを押します。

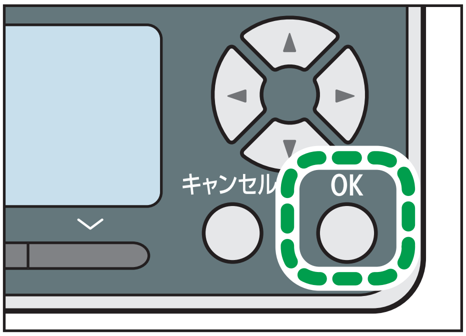


CSH012

2. ［▼］［▲］キーを押して設定する項目を選択します。



3. ［OK］キーを押して選択を確定します。



CSH014

4. ［メニュー］キーを押します。

［キャンセル］キーを押すことでも終了できます。

操作後は、通常の画面に戻してください。

補足

- 設定/変更した内容は、設定し直さないかぎり有効です。電源を切ったり、スリープモードに入ったりしても取り消されません。

1

Web ブラウザーで設定画面を開く

Web Image Monitor には、ゲストモードと管理者としてログインする管理者モードがあり、表示されるメニューが異なります。

ゲストモード

ログインしないで使用するモードです。

ゲストモードでは、機器の状態や設定、ジョブの状態などを表示できます。ただし、機器に関する設定は変更できません。

管理者モード

管理者としてログインして使用するモードです。

管理者モードでは、機器に関する各種の設定ができます。

重要

- **IPv4 アドレスを入力するときは、各セグメントの先頭につく「0」は入力しないでください。例えば「192.168.001.010」のときは「192.168.1.10」と入力します。「192.168.001.010」と入力すると、本機に接続できません。**

1. **Web ブラウザーを起動します。**
2. **Web ブラウザーのアドレスバーに「http://（本機の IP アドレス）もしくは（ホスト名）/」と入力し、本機にアクセスします。**

   Web Image Monitor のトップページが表示されます。

   DNS サーバー、WINS サーバーを使用し、本機のホスト名が設定されているときは、ホスト名を入力できます。

   サーバー証明を発行し、SSL（暗号化通信）の設定をしているときは、「https://（本機の IP アドレス）もしくは（ホスト名）/」と入力します。
3. **管理者モードでアクセスするときは、Web Image Monitor のトップページで、［ログイン］をクリックします。**

   ログインユーザー名とログインパスワードを入力する画面が表示されます。
4. **ログインユーザー名とログインパスワードを入力して、［ログイン］をクリックします。**

   ログインユーザー名とログインパスワードは管理者に確認してください。

2. 用紙をセットする

使用する用紙のサイズ、種類、厚さごとに、セットできる給紙トレイについて説明します。また各給紙トレイに用紙をセットする方法を説明します。

本機にセットできる用紙のサイズと種類

本機で正しく印刷するには、使用する用紙のサイズ、種類、および厚さに合った給紙トレイの選択が必要です。使用する用紙がどの給紙トレイにセットできるかを確認し、操作部などから用紙のサイズや種類を正しく指定してください。

用紙をセットするときの流れ

1. **使用する用紙のサイズ、種類、厚さから、どの給紙トレイにセットできるかを確認します。**

   各用紙に対応した給紙トレイについては、以下に記載している表を参照してください。

2. **用紙をセットする給紙トレイを決めたら、本機の用紙サイズ設定と用紙種類設定を変更します。**

   用紙サイズ設定と用紙種類設定は、操作部または Web Image Monitor で変更します。給紙トレイ 1～4 に用紙をセットするときは、給紙トレイの用紙サイズダイヤルも変更します。

   操作部の設定については、『使用説明書』「用紙の設定」を参照してください。

3. **給紙トレイに用紙をセットします。**

   用紙のセット方法は、『使用説明書』「給紙トレイに用紙をセットする」または「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。

   はがきや封筒のセット方法は、P.47「はがきをセットする」または P.48「封筒をセットする」を参照してください。

定形サイズ

各用紙サイズに対応した給紙トレイは以下の表のとおりです。「用紙サイズ」の列には用紙サイズの名称と実際のサイズを記載しています。▯および▭は、本機を正面から見たときにセットできる用紙の向きを表しています。

表内の文字の説明は以下のとおりです。

- A：操作部から用紙サイズを指定します。
- B：給紙トレイの用紙サイズダイヤルで用紙サイズを指定します。
- C：給紙トレイの用紙サイズダイヤルを「✱」に設定し、操作部から用紙サイズを指定します。
- -：この用紙サイズは使用できません。

用紙サイズ（ミリメートル）

用紙サイズ		手差しトレイ	給紙トレイ 1	給紙トレイ 2～4
A3▯	297 × 420 mm	A	B	
A4▯▭	210 × 297 mm	A	B	
A5▯	148 × 210 mm	A	B	
A5▭	148 × 210 mm	A	B	-
A6▯	105 × 148 mm	A	B	-
B4▯	257 × 364 mm	A	B	
B5▯▭	182 × 257 mm	A	B	
B6▯	128 × 182 mm	A	B	-
B6▭	128 × 182 mm	A	-	
洋形 2 号▯	114 × 162 mm	A	C	-
郵便はがき▯	100 × 148 mm	A	C	-
往復はがき▯	200 × 148 mm	A	C	
往復はがき▭	200 × 148 mm	A	C	-
長形 3 号▯	120 × 235 mm	A	C	-
長形 4 号▯	90 × 205 mm	A	C	-
洋長 3 号▯	120 × 235 mm	A	C	-
洋形 4 号▯	105 × 235 mm	A	C	-
角形 2 号▯	240 × 332 mm	A	C	-
8 開▯	267 × 390 mm	A	C	
16 開▯▭	195 × 267 mm	A	C	

用紙サイズ（インチ）

用紙サイズ		手差しトレイ	給紙トレイ 1	給紙トレイ 2～4
11 × 17▯	11" × 17"	A	B	C
$8^1/_2$ × 14▯	8.5" × 14"	A	B	C
$8^1/_2$ × 13▯	8.5" × 13"	A	C	
$8^1/_2$ × 11▯▭	8.5" × 11"	A	B	C
$8^1/_4$ × 14▯	8.25" × 14"	A	-	
$8^1/_4$ × 13▯	8.25" × 13"	A	C	
8 × 13▯	8" × 13"	A	C	

用紙サイズ		手差しトレイ	給紙トレイ 1	給紙トレイ 2〜4
$7^{1}/_{4} \times 10^{1}/_{2}$	7.25" × 10.5"	A	C	
$5^{1}/_{2} \times 8^{1}/_{2}$	5.5" × 8.5"	A	C	
$5^{1}/_{2} \times 8^{1}/_{2}$	5.5" × 8.5"	A	-	
$8^{1}/_{2} \times 12$	8.5" × 12"	A	C	-

不定形サイズ

定められた比率の定形用紙のほかに、幅と長さを任意に指定する不定形サイズの用紙も使用できます。

各給紙トレイに対応した幅と長さは以下の表のとおりです。

用紙サイズ（ミリメートル）

給紙トレイ	幅	長さ
手差しトレイ	64.0〜297.0 mm	127.0〜1260.0 mm
給紙トレイ 1*	90.0〜297.0 mm	148.0〜432.0 mm
給紙トレイ 2〜4	139.7〜297.0 mm	182.0〜432.0 mm

用紙サイズ（インチ）

給紙トレイ	幅	長さ
手差しトレイ	2.52〜11.69"	5.00〜49.60"
給紙トレイ 1*	3.55〜11.69"	5.83〜17.00"
給紙トレイ 2〜4	5.50〜11.69"	7.17〜17.00"

* 幅が 279.4 mm（11.0"）を超え、かつ、長さ 420 mm（16.6"）を超える用紙は、給紙トレイ 1 にはセットできません。

用紙種類

各用紙種類に対応した給紙トレイは以下の表のとおりです。各用紙種類には対応する用紙の厚さが設定されています。「用紙の厚さ」の表と合わせて参照し、使用する用紙に適した用紙種類を確認してください。

表内の文字の説明は以下のとおりです。

- A：使用できます。
- -：使用できません。

用紙種類	厚さ番号	手差しトレイ	給紙トレイ 1	給紙トレイ 2〜4
薄紙	1	A		

<table>
<tr><th>用紙種類</th><th>厚さ番号</th><th>手差しトレイ</th><th>給紙トレイ 1</th><th>給紙トレイ 2～4</th></tr>
<tr><td>普通紙 1</td><td>2</td><td colspan="3">A</td></tr>
<tr><td>普通紙 2</td><td>3</td><td colspan="3">A</td></tr>
<tr><td>中厚口</td><td>4</td><td colspan="3">A</td></tr>
<tr><td>厚紙 1</td><td>5</td><td colspan="3">A</td></tr>
<tr><td>厚紙 2</td><td>6</td><td colspan="3">A</td></tr>
<tr><td>厚紙 3</td><td>7</td><td>A</td><td colspan="2">-</td></tr>
<tr><td>再生紙</td><td>1～7[*1]</td><td colspan="3">A</td></tr>
<tr><td>色紙</td><td>1～7[*1]</td><td colspan="3">A</td></tr>
<tr><td>特殊紙 1</td><td>1～3[*2]</td><td colspan="3">A</td></tr>
<tr><td>特殊紙 2</td><td>4、5[*2]</td><td colspan="3">A</td></tr>
<tr><td>特殊紙 3</td><td>6、7[*1*2]</td><td colspan="3">A</td></tr>
<tr><td>レターヘッドつき用紙</td><td>1～7[*1]</td><td colspan="3">A</td></tr>
<tr><td>印刷済み紙</td><td>1～7[*1]</td><td colspan="3">A</td></tr>
<tr><td>ラベル紙</td><td>1～7[*1]</td><td colspan="3">A</td></tr>
<tr><td>コート紙：光沢強め</td><td>-[*2]</td><td colspan="3">A</td></tr>
<tr><td>封筒</td><td>5、6</td><td colspan="2">A</td><td>-</td></tr>
<tr><td>コート紙</td><td>5～7[*1]</td><td colspan="3">A</td></tr>
</table>

用紙の厚さ

厚さ番号	厚さ
1	56～65 g/m^2
2	66～74 g/m^2
3	75～90 g/m^2
4	91～128 g/m^2
5	129～163 g/m^2
6	164～220 g/m^2
7[*1]	221～256 g/m^2

*1 厚さ番号 7 の用紙は手差しトレイにだけセットできます。

*2 紙厚を設定する必要はありません。

用紙についての注意

⚠注意

- ステープラーの針がついたままの用紙や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

注意事項

- 複数枚の用紙が重なったまま一度に送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。
- トレイに少量の用紙が残っている状態で用紙を補給すると、紙が重なって送られることがあります。トレイ内の用紙を一度取り出して、補給する用紙とともに、パラパラとさばいてからセットし直してください。
- カールしている用紙、そりのある用紙は直してからセットしてください。
- トレイにセットできる用紙サイズ、種類については、P.29「本機にセットできる用紙のサイズと種類」を参照してください。
- 使用する環境により、まれに用紙のこすれによる異音が発生することがありますが、本機の故障ではありません。

使用できない用紙

以下のような用紙は使用しないでください。故障や紙づまりの原因になります。

- インクジェット用紙/ジェルジェット用紙、感熱紙、アート紙、 導電性の用紙、ミシンがけ用紙、ふちどり用紙、OHP 用紙、窓付き封筒
- そり、折れ、しわのある用紙、穴があいている用紙、ツルツルすべる用紙、破れのある用紙、すべりにくい用紙、薄くてやわらかい用紙、表面に紙粉が多い用紙

補足

- 一度印刷した用紙の印刷面に、再度印刷しないでください。故障の原因になります。
- 推奨用紙を使用したときでも、用紙の状態によっては、紙づまりが発生することがあります（用紙の保管状態によって、紙づまりなどが発生することもあります）。
- 目の粗いまたは凹凸のある用紙に印刷すると画像がかすれることがあります。
- 本機以外で一度印字された用紙は再使用しないでください。
- 絵入りのはがきなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなることがあります。

用紙の保管

用紙の保管には、以下の注意を守ってください。

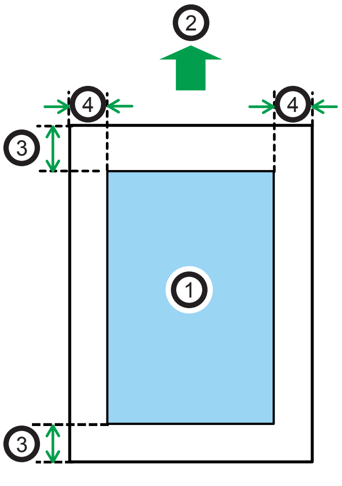
- 直射日光の当たらないところに置いてください。

- 乾燥したところ（湿度 70%以下）に置いてください。
- 平らなところに置いてください。
- 用紙は立てかけないでください。
- 一度開封した用紙は湿気を吸わないようにポリ袋に入れてください。

印刷範囲

2

本機の推奨印刷範囲は以下の図のとおりです。



1. 印刷範囲
2. 給紙方向
3. 4.2 mm
4. 4.2 mm

補足

- 印刷範囲は、用紙サイズやプリンタードライバーの設定によって異なることがあります。
- プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては推奨印刷範囲外に印刷できますが、思いどおりの印刷結果が得られない、または用紙が正しく送られないことがあります。
- 使用している機種が Type 1 または Type 2 で、[最大領域印刷] を有効にしているときは、給紙方向に対して左端、右端、後端のマージンは 0mm になります。最大領域印刷の設定については、使用している機種に応じて『使用説明書』の以下を参照してください。
    - Type 1：「プリンター初期設定」
    - Type 2：「印刷設定」

給紙トレイに用紙をセットする

トレイ 1 に用紙をセットする方法を例に説明します。.

⚠注意



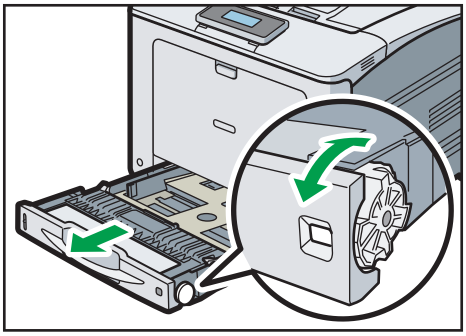
- 用紙（記録紙）を交換するときは、指を挟んだり、けがをしないように注意してください。

重要

- 使用する用紙に対応した給紙トレイについては、P.29「本機にセットできる用紙のサイズと種類」を参照してください。
- セットする用紙のサイズ・用紙の方向に、用紙サイズダイヤルの表示を必ず合わせてください。用紙サイズダイヤルの表示が合っていないと、機械内部を汚したり、思い通りの印刷ができない原因になります。印刷をするときは、プリンタードライバーで用紙サイズと用紙種類を本機の設定に合わせてください。
- 用紙サイズダイヤルにない用紙サイズと印刷方向を使用するときは、用紙サイズダイヤルを「✻」に設定し、操作部で用紙サイズを指定してください。
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 頻繁に紙づまりが発生するときは、用紙の表と裏を逆にしてセットしてください。
- 1 つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させてセットしないでください。
- 給紙トレイ内の用紙を使い切る前に、用紙を追加してセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- サイドガイドやエンドガイドを無理に動かさないでください。故障の原因になります。
- 用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイのサイドガイドやエンドガイド、または手差しトレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- ラベル紙は 1 枚ずつセットしてください。

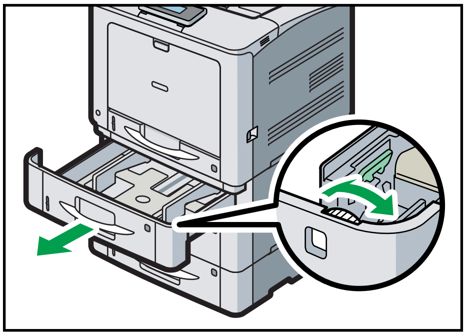
1. **給紙トレイゆっくりと引き出し、セットする用紙サイズと給紙方向に用紙サイズダイヤルを合わせます。**
    - 給紙トレイ 1

2



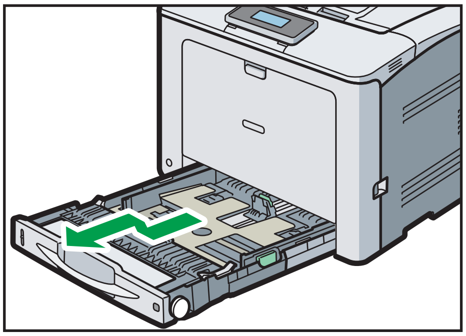
CSH053

- 給紙トレイ 2～4



CSJ252

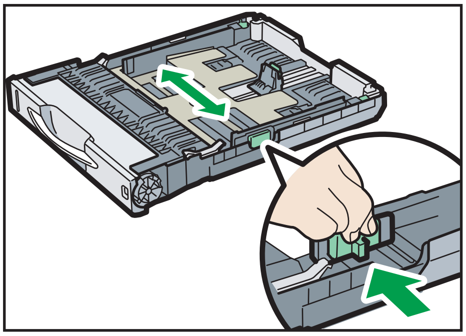
2. 給紙トレイを止まる位置までゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて引き抜きます。



CSH054

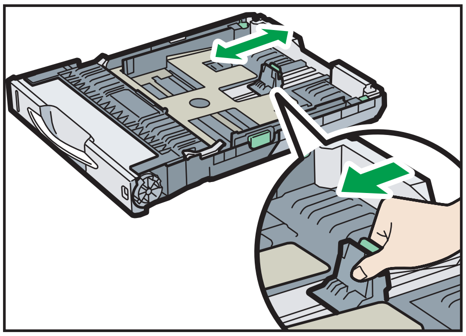
給紙トレイは平らな場所に置いてください。

3. サイドガイドのクリップをつまみながらセットする用紙サイズに合わせます。



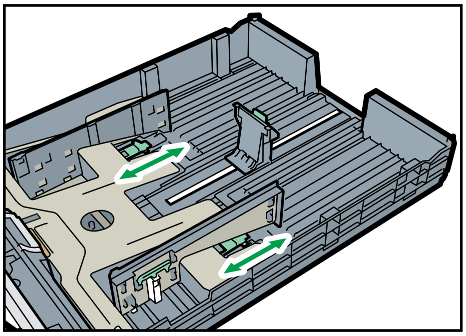
CSJ119

4. エンドガイドのクリップをつまみながらセットする用紙サイズに合わせます。



CSJ253

5. 550 枚増設トレイに用紙をセットするときは、トレイの底板にある 2 か所の用紙厚変更スイッチの位置を、セットする用紙の厚さに合わせて変更します。



CSJ168

164g/m^2 より厚い用紙をセットするときは、スイッチを奥側にスライドさせます。
163g/m^2 より薄い用紙をセットするときは、スイッチを手前側にスライドさせます。

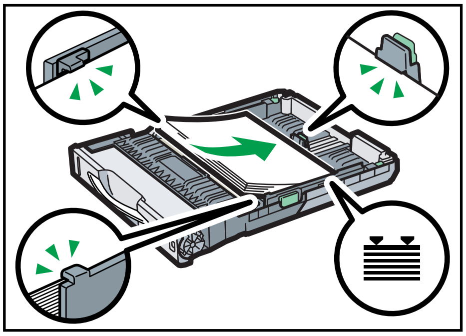
6. 用紙をセットする前に、用紙をパラパラとさばきます。



CBK254

7. 印刷する面を上にして用紙をセットします。

上限表示を超えないようにしてください。



CSJ121

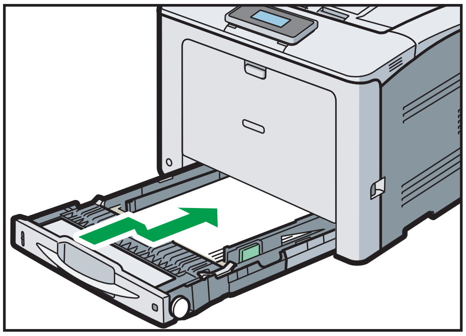
8. サイドガイドとエンドガイドの位置をセットした用紙に合わせて調整します。

用紙とサイドガイドやエンドガイドの間にすき間がないことを確認してください。すき間があるときは、サイドガイドやエンドガイドを操作して調整してください。

用紙ガイドを用紙にきつく押し当てすぎると、給紙がうまくいかない原因になるので注意してください。

セットした用紙を給紙トレイの中で大きく動かさないでください。トレイ底板の隙間に用紙端部が入り、紙づまりや用紙折れの原因になります。

9. 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。



CSJ310

紙づまりを防止するため、しっかり奥までトレイを入れてください。

補足

- 給紙トレイ 1 に A4▯より大きい用紙をセットするときは、延長トレイを引き出してください。引き出し方法は、P.39「トレイ 1 を延長する」を参照してください。
- はがきは正しい向きでセットしてください。はがきのセットについては、P.47「はがきをセットする」を参照してください。
- トレイ 1 には封筒をセットできます。正しい向きでセットしてください。封筒のセットについては、P.48「封筒をセットする」を参照してください。
- レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや表裏がある用紙は、正しい向きでセットしてください。セットについては、P.45「天地の向き・表裏のある用紙（レターヘッド紙）をセットする」を参照してください。

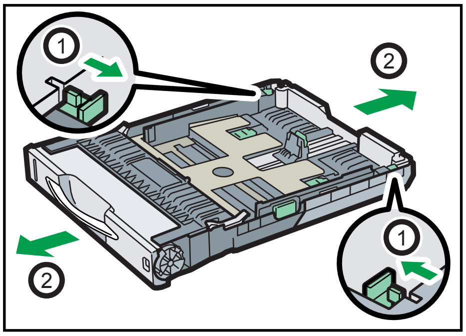
トレイ 1 を延長する

給紙トレイ 1 に A4▯より大きい用紙をセットするときは、延長トレイを引き出して、給紙トレイカバーを取り付けてください。

1. 給紙トレイを完全に引き出します。

給紙トレイの引き出し方法は、P.35「給紙トレイに用紙をセットする」の手順 1 と手順 2 を参照してください。

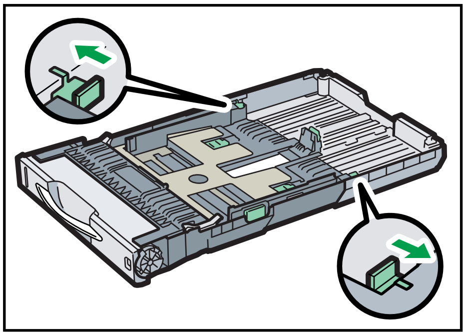
2. 延長トレイの 2 カ所のロックを内側にスライドさせて外し、延長トレイを止まるまで引き出します。



CSJ122

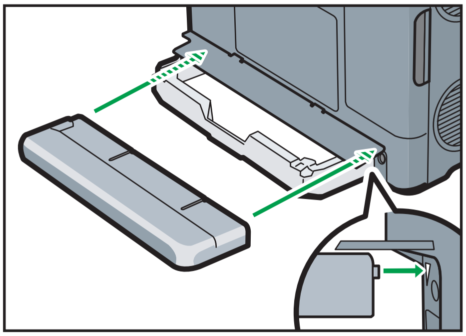
3. 延長トレイの 2 カ所のロックを外側にスライドさせて元に戻します。

延長トレイがきちんとロックされていないと、用紙が正しく送られない原因になります。



CSJ123

4. 給紙トレイを差し込んだあと、給紙トレイカバーを取り付けます。背面カバーを水平になるまで持ち上げ、本機の穴に給紙トレイカバー両側の突起を合わせて、給紙トレイカバーを取り付けます。



CSJ232

補足

- A4▯以下のサイズの用紙をセットするときは、延長トレイを使用しないでください。

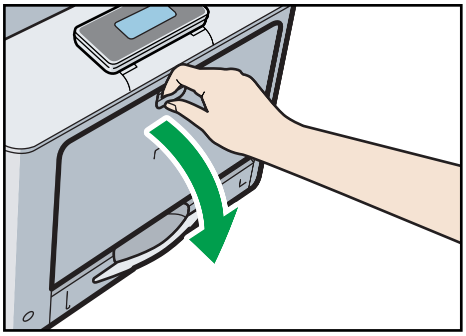
手差しトレイに用紙をセットする

給紙トレイにセットできないサイズや厚さの用紙をセットできます。

重要

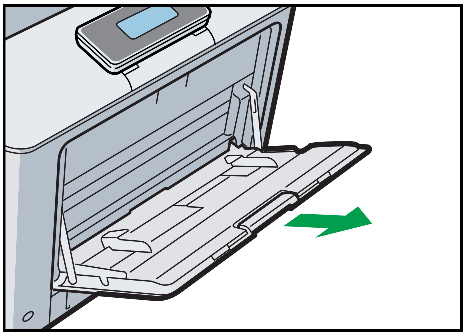
- 使用する用紙に対応した給紙トレイについては、P.29「本機にセットできる用紙のサイズと種類」を参照してください。
- 用紙をセットしたら、操作部やドライバーで正しい用紙サイズ・種類と向きを指定してください。正しく印刷されない原因になります。
- セットする用紙の量は、手差しトレイに示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 1 つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させてセットしないでください。
- ラベル紙は 1 枚ずつセットしてください。

1. 手差しトレイ中央のボタンを押し下げながら、手差しトレイを開きます。



CSJ124

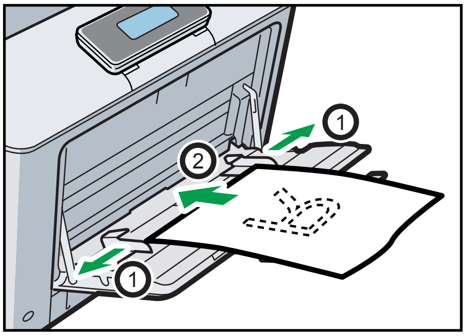
A4▯より長い用紙をセットするときは、延長ガイドを引き出します。



CSJ125

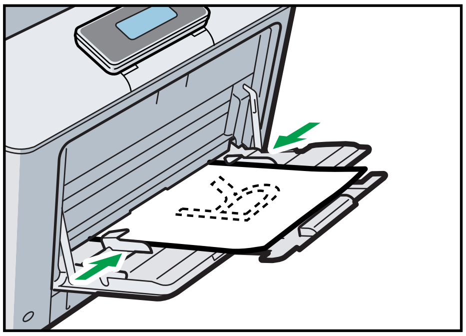
2

2. 用紙ガイドを広げ、印刷する面を下にして、用紙の先端が突き当たるまで差し込みます。



CSJ126

3. 用紙ガイドを用紙の幅に合わせます。



CSJ127

補足

- 手差しトレイにセットするときは、できるだけ方向にセットしてください。
- はがきは正しい向きでセットしてください。はがきのセットについては、P.47「はがきをセットする」を参照してください。
- 手差しトレイ には封筒をセットできます。正しい向きでセットしてください。封筒のセットについては、P.48「封筒をセットする」を参照してください。
- レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや表裏がある用紙は、正しい向きでセットしてください。セットについては、P.45「天地の向き・表裏のある用紙（レターヘッド紙）をセットする」を参照してください。

手差しトレイに長尺紙をセットする

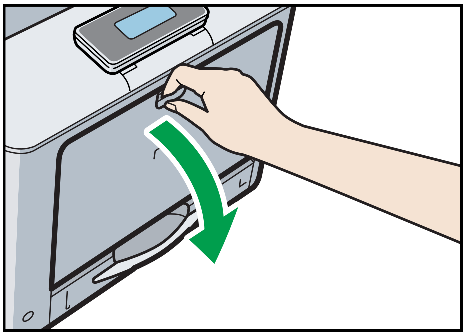
給紙トレイにセットできない長さの用紙（長尺紙）を手差しトレイにセットできます。

重要

- **長尺紙は 1 枚ずつセットしてください。**
- **印刷中の用紙に触れないでください。紙づまりの原因になります。**

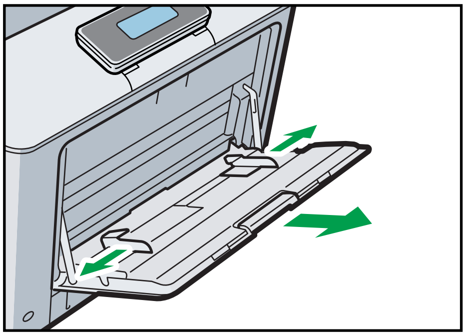
- 用紙をセットしたら、操作部やドライバーで正しい用紙サイズ・種類と向きを指定してください。正しく印刷されない原因になります。

1. 手差しトレイ中央のボタンを押し下げながら、手差しトレイを開きます。



CSJ124

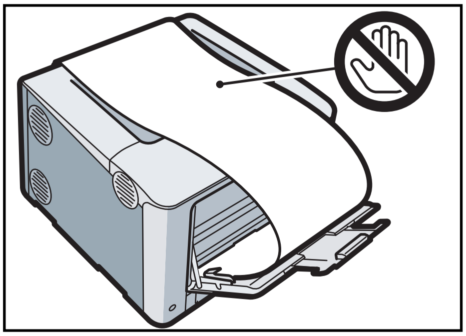
2. 用紙ガイドを広げ、延長ガイドを引き出します。



CSH058

3. 用紙の後端側を排紙トレイにかぶせて、以下の図のようにセットします。

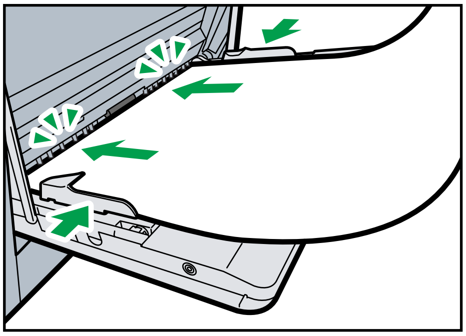
手で支えなくても用紙が落下しないようにセットしてください。



CSH056

排紙トレイにある用紙フェンスは使用しません。

4. 用紙ガイドを用紙の幅に合わせ、用紙の先端が左右ともに突き当たっていることを確認します。



CSH057

天地の向き・表裏のある用紙（レターヘッド紙）をセットする

レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや表裏がある用紙は、正しく印刷されないことがあります。使用する機能に合わせて、以下のように設定を変更してください。また、用紙を正しくセットしてください。

操作部の設定

- Type 1

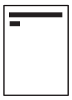
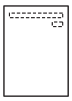
  ［プリンター初期設定］の［システム設定］で、［レターヘッド紙使用設定］を［使用する（自動判定）］または［使用する（常時）］に設定してください。［レターヘッド紙使用設定］については、『使用説明書』「システム設定」を参照してください。

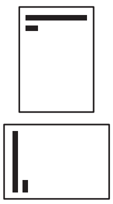
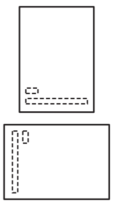
- Type 2/Type 3

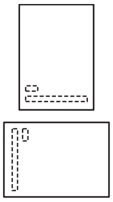
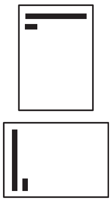
  ［印刷設定］の［一般設定］で［レターヘッド紙使用設定］を［使用する（自動判定）］または［使用する（常時）］に設定してください。［レターヘッド紙使用設定］については、『使用説明書』「一般設定」を参照してください。

用紙のセット方向

使用しているアイコンの意味は次のとおりです。

アイコン	意味
	読み取る面、印刷する面を上にセットしてください。
	読み取る面、印刷する面を下にセットしてください。

印刷面	トレイ 1～4	手差しトレイ
片面		

印刷面	トレイ 1～4	手差しトレイ
両面		

補足

- ［レターヘッド紙使用設定］を［使用する（自動判定）］に設定したときは、プリンタードライバーで用紙種類を［レターヘッド付き用紙］に設定しているときだけ、レターヘッド紙として印刷します。
- 印刷の途中で片面印刷から両面印刷になったときは、1 部目と 2 部目以降で片面印刷の印刷面が異なることがあります。印刷面を同一にするときは、片面印刷のページと両面印刷のページで給紙するトレイを分けて、片面印刷を給紙するトレイは両面印刷不可の設定をしてください。
- 両面印刷の方法は、『使用説明書』「用紙の両面に印刷する」を参照してください。

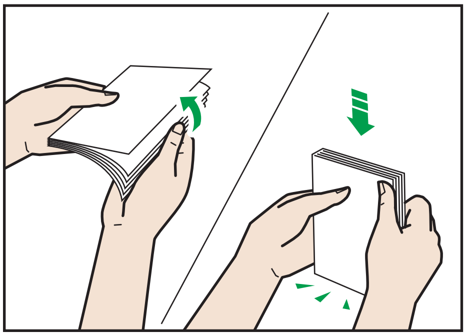
はがき・封筒をセットする

はがきをセットする

はがきをセットするときの推奨条件について説明します。

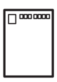
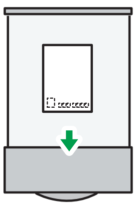
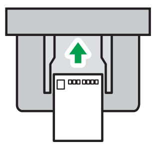
重要

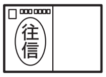
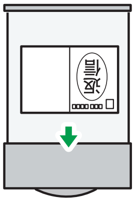
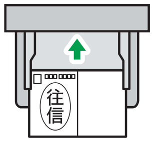
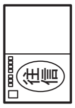
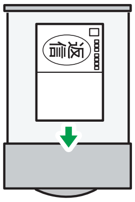
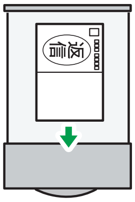
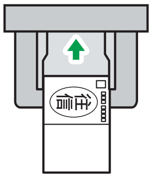
- 市販の郵便はがきがセットできます。
- 往復はがきは折り目のないものを使用してください。
- 用紙がカールしていると、紙づまりの原因になったり、印刷品質に影響が出たりします。トレイ上で上向きの反り 2mm 以内、下向きの反り 0mm になるように直してからセットしてください。
- はがきをセットするときは、パラパラとさばいてから端をそろえてください。



CJV001

はがきの種類やセットする向きによって、トレイにセットする方法が異なります。はがきに印刷するときは、必ずはがきのセット方向を確認してください。

はがきの種類と向き	給紙トレイ 1	給紙トレイ 2～4	手差しトレイ
郵便はがき 	 • はがきの上辺：手前側 • 印刷する面：上	-	 • はがきの上辺：後ろ側 • 印刷する面：下

はがきの種類と向き	給紙トレイ 1	給紙トレイ 2〜4	手差しトレイ
往復はがき 	 • はがきの上辺：手前側 • 印刷する面：上	-	 • はがきの上辺：後ろ側 • 印刷する面：下
往復はがき 	 • はがきの下辺：左側 • 印刷する面：上	 • はがきの下辺：左側 • 印刷する面：上	 • はがきの下辺：左側 • 印刷する面：下

補足

- はがきに印刷するときは、普通紙に印刷するときより印刷速度が遅くなります。
- 郵便はがきの厚紙の種類は［厚紙 2］をお勧めします。使用するはがきの用紙厚さに合わせて設定を変更してください。それぞれの設定の用紙厚さについては、P.29「本機にセットできる用紙のサイズと種類」を参照してください。

封筒をセットする

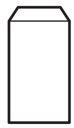
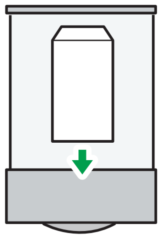
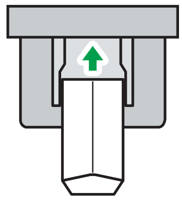
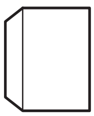
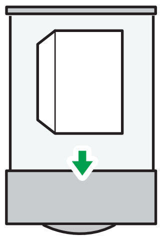
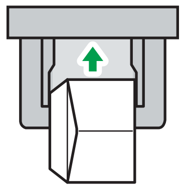
封筒をセットするときの推奨条件について説明します。

重要

- **窓付き封筒は使用しないでください。**
- **のり付き封筒は、のりで封筒同士が貼りつくことがあります。さばいてからセットしてください。封筒同士が貼りつくときは、1 枚ずつセットしてください。**
- **封筒のフラップ（ふた）の長さや形状によっては紙づまりが起こることがあります。**
- **フラップを開いた状態でセットしたときは、不定形サイズを指定してください。**
- **購入時よりフラップ（ふた）が閉じられている封筒だけ、フラップを閉じた状態でセットし、定形サイズを指定して印刷できます。**

- **封筒を押さえて中の空気を抜き、四辺の折り目をしっかりと押さえてからセットしてください。また封筒がそっていたり曲がっているときは、鉛筆や定規で上向きの反り2mm 以内、下向きの反り 0mm になるように直してからセットしてください。**

封筒の形やセットする向きによって、トレイにセットする方法が異なります。封筒に印刷するときは、必ず封筒のセット方向を確認してください。

封筒の種類と向き	給紙トレイ 1	手差しトレイ
角形/長形封筒 	 • フラップ：開く • 封筒の下辺：手前側 • 印刷する面：上	 • フラップ：開く • 封筒の下辺：後ろ側 • 印刷する面：下
洋形/洋長形封筒 	 • フラップ：開く • 封筒の下辺：右側 • 印刷する面：上	 • フラップ：開く • 封筒の下辺：右側 • 印刷する面：下

封筒をセットしたあと、プリンタードライバーと操作部の両方で、用紙の種類を「封筒」に設定してください。また、用紙の厚さを設定してください。詳しくは、P.50「はがき、封筒に印刷する」を参照してください。

使用できる封筒

使用できる封筒については、リコーホームページ（http://www.ricoh.co.jp）を確認するか、販売店・サービス実施店に問い合わせてください。

トレイによってセットできる封筒サイズが異なります。詳しくは、P.29「本機にセットできる用紙のサイズと種類」を参照してください。

補足

- 一度にセットする封筒は、同じサイズ、同じ用紙種類の封筒にしてください。
- 封筒には両面印刷できません。
- 出力品質を保つため、先端・後端から 15mm、左右端から 10mm 以上が余白となるようにしてください。

- 周囲と異なる厚みの部分があると、均一に印刷できないことがあります。2、3 枚通紙して、印刷結果を確認してください。
- 封筒に印刷するときは、普通紙に印刷するときより印刷速度が遅くなります。
- 印刷後、封筒が大きくカールしたときは、しごいて直してください。
- 湿気を吸った封筒は使用しないでください。
- 高温になるところや湿気の多いところで印刷すると、うまく印刷されなかったり封筒にしわができたりすることがあります。
- 推奨封筒または推奨封筒以外でも、環境によってはしわが発生するなど、正しく印刷されないことがあります。
- 封筒の長辺の端に細かいしわができて排紙されたり、裏面が汚れて排紙されたり、ぼやけて印刷されることがあります。また黒くベタ刷りするときに、封筒の用紙が重なりあっている部分にすじが入ることがあります。
- 洋形/洋長形封筒でしわが発生するときは、封筒のセット方向の表で「角形/長形封筒」と同じ向きに封筒をセットしてください。

はがき、封筒に印刷する

Windows ではがき、封筒に印刷する

1. アプリケーションで文書を作成し、プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。
2. 以下の項目を設定します。

   - 給紙トレイ：
     はがきまたは封筒をセットした給紙トレイを選択します。
   - 原稿サイズ：
     はがきまたは封筒の用紙サイズを選択します。
   - 原稿方向：
     はがきまたは封筒の印刷方向を選択します。
   - 用紙種類：
     用紙の種類を選択します。
     - 郵便はがき、往復はがきに印刷するときは、[厚紙 2（164 から 220g/m2）] を選択します。
     - 封筒に印刷するときは、[封筒] を選択します。

   その他の印刷の設定を必要に応じて指定します。詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
3. [OK] をクリックします。
4. アプリケーションから印刷の指示をします。

補足

- 操作部とプリンタードライバーの両方で、用紙設定を正しく行ってから印刷してください。操作部の設定については、『使用説明書』「操作部を使用してはがき、封筒を設定する」を参照してください。
- はがきや封筒は正しい向きでセットしてください。はがきのセット方向の詳細は、P.47「はがきをセットする」を参照してください。封筒のセット方向の詳細は、P.48「封筒をセットする」を参照してください。

Mac OS X ではがき、封筒に印刷する

1. アプリケーションで文書を作成し、プリンタードライバーのプリント画面を開きます。
2. 以下の項目を設定します。

• 用紙サイズ： はがきまたは封筒の用紙サイズを選択します。 • 方向： はがきまたは封筒の印刷方向を選択します。

3. ポップアップメニューから［給紙］または［給紙方法］を選択します。



4. はがきまたは封筒がセットされている給紙トレイを選択します。
5. ポップアップメニューから［プリンタの機能］を選択します。

6. 「機能セット：」を切り替えて、「用紙の種類：」メニューを表示し、以下の項目を設定します。

- 用紙の種類：
  はがきまたは封筒の用紙の種類を選択します。
  - 郵便はがき、往復はがきに印刷するときは、［厚紙 2（164–220g/m2）］を選択します。
  - 封筒に印刷するときは、［封筒］を選択します。

7. その他の印刷の設定を必要に応じて指定します。

8. 印刷の指示をします。

補足

- 操作部とプリンタードライバーの両方で、用紙設定を正しく行ってから印刷してください。
- 操作部の設定については、『使用説明書』「操作部を使用してはがき、封筒を設定する」を参照してください。
- はがきや封筒は正しい向きでセットしてください。はがきのセット方向の詳細は、P.47「はがきをセットする」を参照してください。封筒のセット方向の詳細は、P.48「封筒をセットする」を参照してください。

3. こまったときには

困ったときの対処方法を説明します。

よくあるご質問 -FAQ-

リコーではお客様からいただくよくあるご質問（FAQ）をホームページで公開しております。

お客様からよく寄せられるご質問をご覧いただけます。

ホームページの URL は次のようになります。

http://www.ricoh.co.jp/support/qa/

検索方法は以下の 2 種類があります。

自然文検索

空欄に質問文を入力し、検索ボタンを押してください。FAQ データベースから、該当する回答の候補を検索できます。

製品別検索

お客様からよく寄せられるご質問を、機種名を選択して検索できます。

マークが表示されたとき

紙づまりや用紙補給など、お客様による操作が必要となったときに操作部に表示されるマークについて説明します。

マーク	状態
：用紙づまり表示	用紙がつまったときに表示されます。 紙づまりを取り除く方法は、P.111「用紙がつまったとき」を参照してください。
：用紙補給表示	用紙がなくなったときに表示されます。 用紙の補給方法は、P.29「用紙をセットする」を参照してください。
：トナー補給表示	トナーがなくなったときに表示されます。 トナーの補給方法は、P.125「トナーを補給する」を参照してください。
：廃トナーボトル満杯表示	廃トナーが満杯になったときに表示されます。 廃トナーボトルの交換方法は、P.132「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。
：サービスコール表示	機械が故障したり、修理が必要なときに表示されます。 『使用説明書』「お問い合わせ」を参照してください。
：カバーオープン表示	本機の前カバーや上カバーが開いているときに表示されます。

ブザー音が鳴ったとき

本機は、機器の状況をブザー音でお知らせします。

ブザー音のパターン	意味	状態
“ピッ”	入力完了音	操作部や画面のキーを押したことをお知らせします。
“ピッピー”	入力無効音	無効なキーが押されたときやパスワード入力などを間違えたときにこの音が鳴ります。
“ピーピー”	準備完了音	スリープモードを解除したときや電源を入れたときに、印刷できる状態になったことをお知らせします。
“ピーピーピーピーピー” “ピーピーピーピーピー” “ピーピーピーピーピー” “ピーピーピーピーピー”	弱注意音 （同じパターンを 4 回繰り返します）	用紙切れのときなどにこの音が鳴ります。
“ピッピッピッピッピ” “ピッピッピッピッピ” “ピッピッピッピッピ” “ピッピッピッピッピ” “ピッピッピッピッピ”	強注意音 （同じパターンを 5 回繰り返します）	紙づまり、トナー補給や何らかの異常により、お客様による対処が必要となったときにこの音が鳴ります。

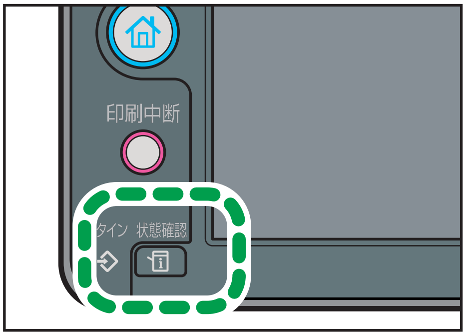
補足

- 鳴動中のブザー音を止めることはできません。このため紙づまりやトナー補給のときに、前カバーなどの開閉を続けて行うと、本機が正常な状態に戻っていてもブザー音が鳴り続けることがあります。
- ブザー音を鳴らすか鳴らさないかの設定については、使用している機種に応じて『使用説明書』の以下を参照してください。
  - Type 1：「基本設定」
  - Type 2/Type 3：「一般管理」

本機の状態や設定内容を確認する（Type 1）

対象機種：Type 1

［状態確認］キーから本機の状態や設定内容を確認できます。



CQS609

確認できる項目は以下のとおりです。

保守/機器

保守/機器では次の項目が確認できます。

- トナー残量

  トナーの残量がわかります。

- 給紙トレイ

  給紙トレイにセットされている用紙の種類とサイズなどがわかります。

- 排紙トレイ満杯

  排紙トレイに用紙が満杯になったかどうかがわかります。

- 用紙づまり

  用紙の紙づまり状態と対処方法がわかります。

- カバーオープン

  前カバーや上カバーが開いているかどうかがわかります。

メモリー/文書数

メモリー/文書数では次の項目が確認できます。

- HDD メモリー残量

  ハードディスクのメモリー残量がわかります。

- HDD 内文書数

  ハードディスク内に蓄積されている総文書数がわかります。

- プリンター文書

  ハードディスク内に蓄積されている保留印刷文書/保存文書/機密印刷文書/試し印刷文書数がわかります。

機器アドレス

機器アドレスでは次の項目が確認できます。

- 本体 IPv4 アドレス

  本機の IPv4 アドレスがわかります。

- 本体 IPv6 アドレス

  本機の IPv6 アドレスがわかります。

  「手動設定アドレス」には手動で設定した IPv6 アドレスが表示されます。

補足

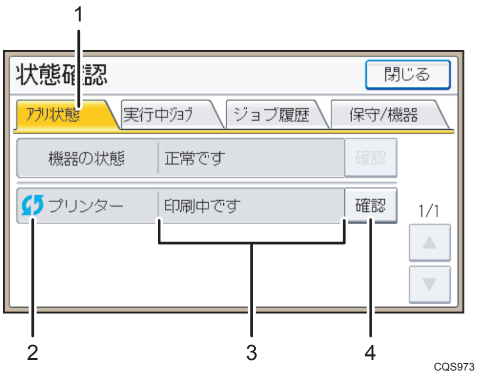
- 異常がないときは、［保守/機器］に、［排紙トレイ満杯］、［用紙づまり］、［カバーオープン］の項目は表示されません。
- セキュリティーの設定によっては［機器アドレス］の項目が表示されないことがあります。
- 紙づまりの確認方法や紙づまりの取り除きかたは、P.111「用紙がつまったとき」を参照してください。

[状態確認]キーのランプが点灯したとき(Type 1)

対象機種： Type 1

[状態確認]キーのランプが点灯しているときは、[状態確認]キーを押して[状態確認]画面を表示します。[状態確認]画面で機器の状態を確認してください。

[状態確認]画面



1. **[アプリ状態]タブ**

   機器の状態を表示します。

2. **状態確認アイコン**

   表示されるアイコンが示す状態は次のとおりです。

   ：ジョブを実行中です。

   ：機器でエラーが発生しています。

   ：プリンター機能でエラーが発生しています。または機器でエラーが発生しているため、プリンター機能を使用できません。

3. **メッセージ**

   状態のメッセージを表示します。

4. **[確認]**

   エラーが発生しているときは、[確認]を押して詳細を確認します。[確認]を押すとエラーメッセージまたは画面が表示されます。表示されるエラーメッセージを確認して、P.73「メッセージが表示されたとき」の対処方法を参照してください。

ランプが点灯するおもな原因は次のとおりです。

状態	原因	対処方法と参照先
文書やレポートなどを印刷できない。	印刷中に用紙がなくなりました。	用紙を補給してください。用紙の補給方法は、P.29「用紙をセットする」を参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
文書やレポートなどを印刷できない。	排紙先のトレイが用紙でいっぱいになっています。	トレイから用紙を取り除いてください。
エラーが発生した。	［状態確認］画面で「エラーが発生しました」と表示されている機能で問題が発生しています。	［確認］を押してください。そのあと画面に表示されるメッセージを確認して対処してください。詳しくは、P.73「メッセージが表示されたとき」の対処方法を参照してください。
ネットワークに接続できない。	何らかの理由で、ネットワークに接続できなくなりました。	• ［確認］を押してください。そのあと画面に表示されるメッセージを確認して対処してください。詳しくは、P.73「メッセージが表示されたとき」の対処方法を参照してください。 • イーサネットケーブルが正しく接続されているか、また本機の設定が正しいか確認してください。接続方法は、『使用説明書』「パソコンに接続する」を参照してください。 • ネットワークの接続については、管理者に確認してください。 • 上記の対処をしても［状態確認］キーのランプが消灯しないときは、サービス実施店に連絡してください。

本機の操作ができないとき

メッセージはおもなものについて説明します。その他のメッセージが表示されたときは、メッセージにしたがって対処してください。

重要

- **サービスコール（🔧）のメッセージには、連絡先と機械番号が表示されるので、確認のうえ、サービス実施店に連絡してください。連絡先が空欄のときは、販売店に連絡してください。**

3

状態	原因	対処方法と参照先
Type 1 [省エネ]キーを押しても、点灯したままでスリープモードにならない。	次のときは、[省エネ] キーを押しても、スリープモードになりません。 • 外部の機器と通信中のとき • ハードディスクが動作しているとき	外部の機器から本機への操作が行われていないことを確認してから、[省エネ] キーを押してください。
画面の表示が消えている。	スリープモードになっています。	**Type 1** [省エネ] キーまたは [状態確認] キーを押してスリープモードを解除してください。 **Type 2/Type 3** [機能切替] キー以外のいずれかのキーを押してスリープモードを解除してください。
Type 1 画面に「Please wait.」と表示されている。	[省エネ] キーを押して通常モードに戻るときに表示されます。	5 分以上たっても本機が立ち上がらなかったときは、サービス実施店に連絡してください。
画面に「おまちください」と表示されている。	本機が動作準備をしています。	• メッセージが消えるまでお待ちください。また、メッセージが表示されている間は、主電源スイッチを切らないでください。 • 5 分以上たっても本機が立ち上がらなかったときは、サービス実施店に連絡してください。
画面に「しばらくおまちください。」と表示されている。	トナーを補給したときなどに表示されます。	• メッセージが消えるまでお待ちください。また、メッセージが表示されている間は、主電源スイッチを切らないでください。 • 5 分以上たっても「しばらくおまちください。」の表示が消えないときは、サービス実施店に連絡してください。

状態	原因	対処方法と参照先
画面に「シャットダウン処理中です。しばらくおまちください。処理後、自動的に電源が切れます。最大待ち時間：XX 分」と表示されている。	本機の起動中または待機中に主電源スイッチが押されたため、シャットダウン処理を行っています。	表示中のメッセージにしたがって、電源が切れるまでそのままお待ちください。メッセージの表示中は主電源スイッチを押さないでください。正しい電源の入れかた、切りかたについては、P.23「電源の入れかた、切りかた」を参照してください。
自動的に電源が切れる。	［明るさ検知自動電源オフ］有効時に室内の暗さを検知しました。	［明るさ検知自動電源オフ］を変更してください。設定の詳細は、使用している機種に応じて『使用説明書』の以下を参照してください。 Type 1：「管理者用設定」 Type 2/Type 3：「システム設定」
画面に「調整中です。」と表示されている。	画像安定化の処理をしています。	そのままでお待ちください。 機械動作中に画像安定化の処理をすることがあります。処理時間や間隔は、印刷枚数、用紙種類・サイズおよび温湿度条件などによって異なります。
ユーザーコード入力画面が表示されている。	ユーザーコード認証が設定されています。	ユーザーコード認証のログイン方法は、『使用説明書』の「操作部からのユーザーコード認証のしかた」を参照してください。
画面に「この機能を利用する権限はありません。」と表示されたまま画面が切り替わらない。	ログインしたユーザーにその機能を使用する権限が設定されていません。	権限の設定方法は、『セキュリティーガイド』を参照してください。
ログイン画面が表示されている。	ベーシック認証、Windows 認証、LDAP 認証、統合サーバー認証のいずれかが設定されています。	［ログイン］を押し、個人ごとに設定されたログインユーザー名とログインパスワードを入力してください。 ログインについて詳しくは、『使用説明書』「本機にログインする」を参照してください。
画面に「認証に失敗しました。」と表示されている。	ログインユーザー名またはログインパスワードが間違っています。	ログインユーザー名またはログインパスワードを確認してください。ログインユーザー名やログインパスワードについては『セキュリティーガイド』を参照してください。
画面に「認証に失敗しました。」と表示されている。	本機が認証できない状況になっています。	認証については、『セキュリティーガイド』を参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
給紙トレイにつまった用紙を取り除いたが、操作部のエラーメッセージが消えない。	まだ取り除かれていない用紙があります。	つまった用紙を取り除いたあと、前カバーの開閉を行ってください。紙づまりの取り除きかたは、P.111「用紙がつまったとき」を参照してください。
Type 1/Type 2 操作部または Web Image Monitor からアドレス帳を変更したときにエラーになる。	複数の蓄積文書の消去中は、アドレス帳の変更ができません。	しばらくしてからもう一度操作をやり直してください。
Type 1 画面に「他の機能でホームを使用中です。」と表示される。	他の機能でホーム画面を編集中です。	しばらく待ってから、もう一度ホーム画面にショートカットを登録してください。
Type 1 画面に「ホーム画像用データのサイズが正しくありません。」と表示される。	ショートカットの画像として登録できないファイルサイズの画像を指定しました。	ショートカットの画像として登録できるファイルについては『使用説明書』「ホーム画面に画像を表示する」を参照してください。
Type 1 画面に「ホーム画像用データの形式が正しくありません。」と表示される。	ショートカットの画像として登録できない形式の画像を指定しました。	ショートカットの画像として登録するファイル形式は、JPEG ファイルを指定してください。画像を指定し直してください。

補足

- 用紙の種類、用紙の状態、用紙のセット枚数などによっては、思いどおりの印刷結果にならないことがあります。適切な用紙を使用してください。適切な用紙について詳しくは、P.29「本機にセットできる用紙のサイズと種類」を参照してください。

色ずれが発生したとき

本機の移動のあと、また通常の印刷を繰り返しているうちに、カラー原稿を印刷すると色ずれが発生することがあります。このようなときは、色ずれ補正をすると適正な印刷結果を得ることができます。

対象機種：Type1

1. [初期設定] キーを押し、色ずれ補正を実行します。

    [調整/管理：画像] ▶ [色ずれ補正] ▶ [実行]

    色ずれ自動補正は約 30 秒で終了します。

対象機種：Type2 Type3

操作部の [メニュー] キーを押し、[▼] [▲] キーを使用して操作してください。

1. [調整／管理] ▶ [OK]
2. [品質調整] ▶ [OK]
3. [色ずれ補正] ▶ [OK]
4. [自動補正] ▶ [OK] ▶ [実行]

    色ずれ自動補正は約 30 秒で終了します。

3

色合いが異なるとき

印刷を繰り返しているうちに色味が変化したり、トナーを交換したときに色味が変わるなど、カラー印刷の階調は、いろいろな要素で変化します。このようなときは、カラー階調を補正すると、適切な階調の印刷結果を得ることができます。

カラー階調補正は、自動濃度階調補正と、階調補正シートを印刷する手動補正の２つの方法があります。自動濃度階調補正で適切な階調の印刷結果が得られないときは、手動補正を実施してください。

補足

- 通常は特に設定する必要はありません。
- ある期間プリンターを休止させておくと、色味が変化することがあります。
- 1 回の操作で補正しきれないときは、必要に応じて数回補正を繰り返してください。
- 階調補正を行うと、すべての印刷結果に反映されます。
- 手動補正で使用する階調補正シートの用紙は、同じ種類の用紙を使用してください。違う種類の用紙を使用すると正確に補正されません。

自動濃度階調補正は以下の手順で行います。

対象機種： Type1

1. **［初期設定］キーを押し、自動濃度階調補正を実行します。**

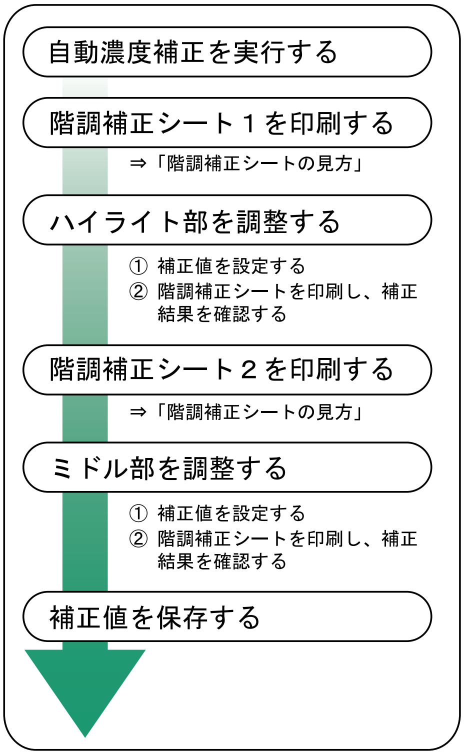
   ［調整/管理：画像］ ▶ ［自動濃度階調補正］ ▶ ［補正実行］

対象機種： Type2 Type3

操作部の［メニュー］キーを押し、［▼］［▲］キーを使用して操作してください。

1. **［調整/管理］ ▶ ［OK］**
2. **［自動濃度階調補正］ ▶ ［OK］**
3. **［補正実行］**

手動補正は以下の流れで行います。



手動で階調の補正値を設定する

印刷されたときに明るい部分（ハイライト部）と、中間の部分（ミドル部）の 2 つの部分の階調を補正します。

対象機種： Type 1

1. **［初期設定］キーを押し、自動濃度補正を実行します。**

［調整/管理：画像］▶［階調補正］▶［自動濃度補正］▶［実行］

   自動濃度補正が完了したら、［確認］を押します。

2. **階調補正シートを印刷して補正値を設定します。**

［補正 1 シート印刷］または［補正 2 シート印刷］を押す▶目的の色を選択▶補正値を指定▶［設定］

   - 補正値は 0〜6 の範囲で設定できます。
   - ほかの色も同様の操作で設定します。

3. すべての設定が終わったら、補正結果を印刷して保存します。

[確認印刷] ▶ [保存する]

対象機種： Type2 Type3

操作部の［メニュー］キーを押し、［▼］［▲］キーを使用して操作してください。

1. [調整／管理] ▶ [OK]

2. [品質調整] ▶ [OK]

3. [階調補正] ▶ [OK]

4. [自動濃度補正] ▶ [OK] ▶ [実行]

自動濃度補正が完了したら、確認を押します。

5. [補正 1 シート印刷] ▶ [OK] ▶ [印刷]

6. 印刷された階調補正シート 1 と出力したい色を比べます。

7. [補正] ▶ 目的の色を選択 ▶ [OK]

8. 補正値を入力 ▶ [OK]

- 補正値は 0〜6 の範囲で設定できます。
- ほかの色も同様の操作で設定します。

9. [設定確認] ▶ [印刷]

- 印刷された階調補正シート 1 を確認し、出力したい色と階調補正シート 1 の色に相違がなくなるまで、階調の補正を設定してください。
- 補正値を保存して終了するときは、［保存する］を押します。

10. [補正 2 シート印刷] ▶ [OK] ▶ [印刷]

11. 補正 1 の階調の補正値設定と同様の操作を行い、補正 2 でミドル部の階調の補正値を設定します。

階調補正シートの見かた

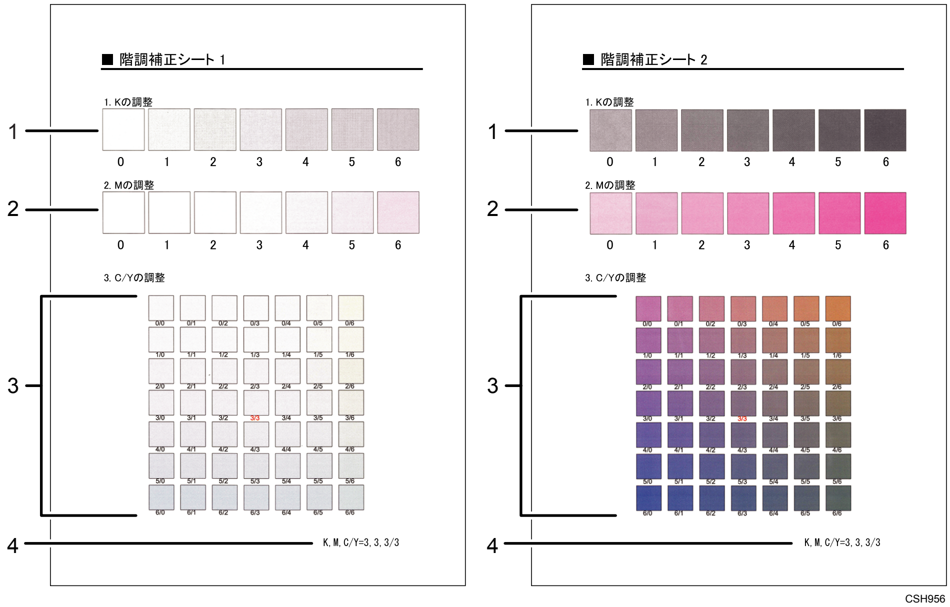
階調補正シートには、ハイライト部設定用の「階調補正シート 1」とミドル部設定用の「階調補正シート 2」の 2 種類があります。「階調補正シート 1」は補正 1 で、「階調補正シート 2」は補正 2 で使用します。

階調補正シートの見かた

印刷した階調補正シートの見かたを説明します。

階調補正は、K（ブラック）、M（マゼンタ）、C（シアン）、Y（イエロー）の各色の補正値を階調補正シートを見て決め、操作部で設定します。

階調補正シート



1. **K（ブラック）の調整**

   ブラックのトナー 1 色だけを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

2. **M（マゼンタ）の調整**

   マゼンタのトナー 1 色だけを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

3. **C（シアン）/Y（イエロー）の調整**

   シアンとイエローを使用したときに印刷される色を補正します。シアンとイエローは、2 色を組み合わせた状態で補正値を決めますが、操作部では 1 色ずつ設定します。

4. **設定値**

   階調補正シート印刷時に設定されている数値が表示されます。操作部で設定した数値と対応します。

元の補正値に戻す

対象機種：Type 1

1. ［初期設定］キーを押し、元の補正値に戻します。

［調整/管理：画像］ ▶ ［補正値クリア］ ▶ ［実行］

クリア完了のメッセージが表示されたら、［確認］を押します。

対象機種：Type2 Type3

操作部の［メニュー］キーを押し、［▼］［▲］キーを使用して操作してください。

1. ［調整／管理］ ▶ ［OK］
2. ［品質調整］ ▶ ［OK］
3. ［階調補正］ ▶ ［OK］
4. ［補正値クリア］ ▶ ［OK］
5. ［クリアする］を押します。

印刷位置がおかしいとき

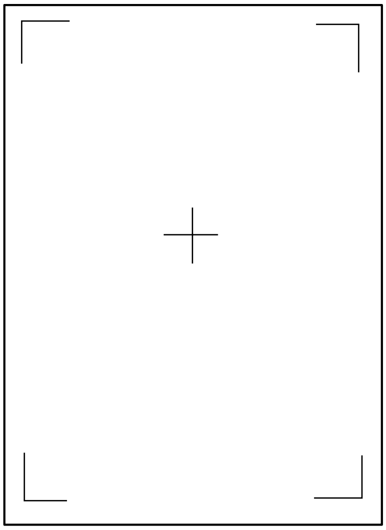
通常は特に設定する必要はありませんが、オプションの増設トレイを取り付けて印刷の位置がずれたときに調整します。

対象機種：Type 1

1. ［初期設定］キーを押し、印刷位置を調整するための目安とする調整シートを印刷します。

［調整/管理：画像］ ▶ ［印刷位置調整］ ▶ ［調整シート印刷］ ▶ 調整するトレイを選択

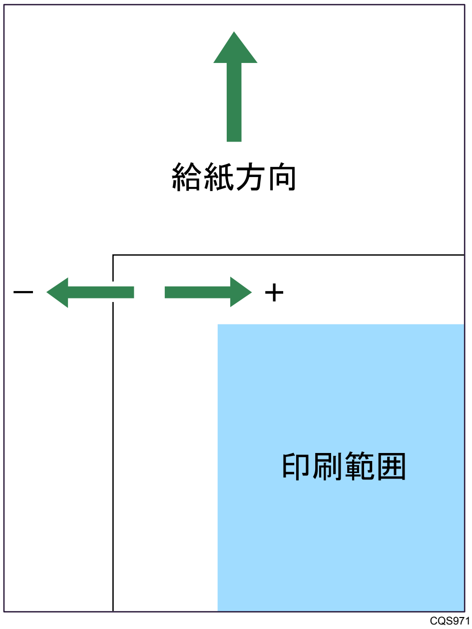
2. 印刷した調整シートで、実際の印刷位置を確認します。



現在の印刷位置を確認して［閉じる］を押します。

3. 印刷位置を調整します。

［調整値設定］ ▶ 調整するトレイを選択 ▶ テンキーで数値（単位 mm）を変更 ▶ ［OK］



−方向に設定するには、[+/-] を押して切り替えます。

数値を大きくすると、印刷範囲を+方向にずらして印刷します。数値を小さくすると、印刷範囲を−方向にずらして印刷します。

4. [閉じる] を押します。

5. 調整シートを印刷して、調整した結果を確認します。

対象機種：Type 2 Type 3

操作部の [メニュー] キーを押し、[▼] [▲] キーを使用して操作してください。

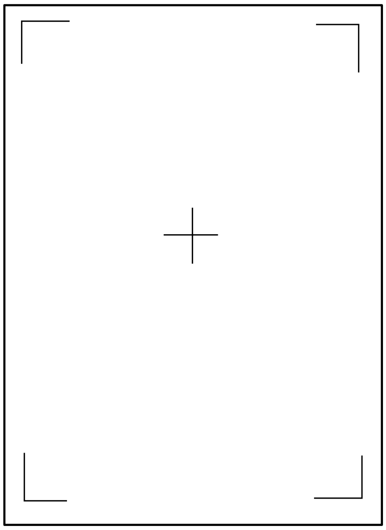
1. [調整／管理] ▶ [OK]

2. [品質調整] ▶ [OK]

3. [印刷位置調整] ▶ [OK]

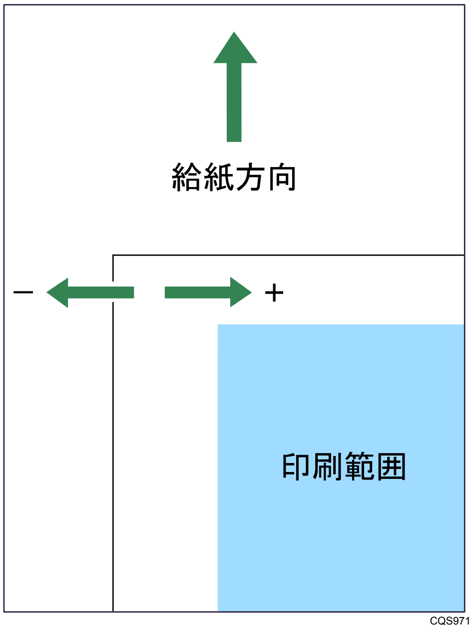
4. [調整シート印刷] ▶ [OK] ▶ 調整するトレイを選択 ▶ [OK]

印刷した調整シートで、実際の印刷位置を確認します。



5. [キャンセル] ▶ [調整実行] ▶ [OK] ▶ 調整するトレイを選択 ▶ [OK]

6. 数値を変更 ▶ [OK]



数値を大きくすると、印刷範囲を+方向にずらして印刷します。数値を小さくすると、印刷範囲を−方向にずらして印刷します。

7. [キャンセル] ▶ [調整シート印刷] ▶ [OK] ▶ 調整した結果を確認

3

USB 接続がうまくいかないとき

状態	原因	対処方法と参照先
本機が自動認識されない。	USB ケーブルの接続に問題があります。	パソコン側の USB ケーブルを抜き、本機を再起動します。本機が起動したことを確認してから USB ケーブルを接続してください。
Windows が自動的に USB 接続の設定をしてしまった。	不正なデバイスとして認識していないか、確認してください。	Windows のデバイスマネージャで、不正なデバイスを削除してください。不正なデバイスは、アイコンに黄色の「！」または、黄色の「？」が表示されます。必要なデバイスを削除しないように注意してください。
USB ケーブルを挿しても本機が認識しない。	本機が省エネ状態のときは、USB ケーブルを接続しても本機が認識しないことがあります。	USB ケーブルを抜いたあと、本機を起動させます。本機が起動したことを確認してから USB ケーブルを再度接続してください。

メッセージが表示されたとき

おもなメッセージについて説明します。その他のメッセージが表示されたときは、メッセージにしたがって対処してください。

サービスコールのメッセージには、連絡先と機械番号が表示されるので、確認のうえ、サービス実施店に連絡してください。連絡先が空欄のときは、販売店に連絡してください。

状態表示メッセージ

メッセージ	状態
Type 1 @Remote 証明書の更新中です **Type 2/Type 3** @Remote 証明書更新中	@Remote 証明書の更新中です。しばらくお待ちください。
一時停止中です	Ridoc IO Navi からの操作で印刷を一時停止しています。 印刷を再開するときは、Ridoc IO Navi の自分の［ジョブ一覧］から再開するか、Web Image Monitor から再開できます。Web Image Monitor から印刷を再開するときは、管理者に確認してください。
印刷できます	パソコンからデータを送って印刷できます。
印刷中です	印刷しています。
印刷データ待ち	印刷データの受信待ちです。データの受信が完了すると印刷が始まります。
Type 1 印刷停止中です **Type 2/Type 3** 印刷一時停止中	Type 1：［印刷中断］キーまたは［ジョブ操作］を押して印刷を停止しました。 Type 2/Type 3：［印刷一時停止/再開］キーを押して印刷を停止しました。
Type 1 印刷取消中 **Type 2/Type 3** 印刷取消中です	印刷ジョブを取り消し中です。 「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
オフライン	オフライン状態です。
おまちください	1 秒程度の短い間、このメッセージが表示されることがあります。しばらくお待ちください。
しばらくお待ちください	500 枚以上の用紙を続けて印刷していると、高温になったプリンターの内部を冷却するために印刷が一時停止することがあります。連続して印刷するときは 500 枚以下の枚数に設定することをおすすめします。

メッセージ	状態
設定変更中	設定変更中です。
調整中です	カラー階調を調整しています。しばらくお待ちください。
トナー補給中	トナーの補給中です。しばらくお待ちください。
Type 1 ヘキサダンプモード **Type 2/Type 3** ヘキサダンプ	16 進法でデータを印刷できるモードです。 ヘキサダンプモードを解除するときは、[印刷取消] を押してください。
ユニット初期調整中	プリンターが最初の調整を行っています。しばらくお待ちください。

エラーコードが表示されないメッセージ

補足

- 電源の切りかたは、P.23「電源の入れかた、切りかた」を参照し、正しい方法で操作してください。

操作部の画面に表示されるメッセージ

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 @Remote 証明書の更新に失敗しました。お手数ですがサービスにご連絡ください。 **Type 2/Type 3** @Remote 証明書の更新失敗／サービスにご連絡ください。	@Remote 証明書の更新に失敗しました。	電源を入れ直して再度更新してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
Type 1 Bluetooth インターフェースに接続できません。 Bluetooth インターフェースを確認してください。 **Type 2** Bluetooth インターフェース接続エラー	• Bluetooth オプションが起動後に装着されました。 • Bluetooth オプションが起動後に抜かれました。	電源を切り、Bluetooth オプションが正しく装着されているか確認してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に確認してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 PDL エラーが発生しました。エラージョブの印刷を取り消します。	プリンター言語のエラーによりジョブがリセットされました。	データを再送してください。
Type 1 エラーが発生しました。 **Type 2** PDF ファイルエラー	構文エラーなどが発生しています。	PDF ファイルが正しいかどうか確認してください。
Type 1 カラートナーがなくなりました。設定されている紙種に白黒印刷するにはカラートナーが必要です。トナーを交換するか［印刷取消］を押して印刷を中止してください。	トナーがなくなりました。	トナーカートリッジを交換してください。
カラードラムユニットの交換時期です。カラードラムユニットを交換してください。	カラードラムユニットの交換時期です。	カラードラムユニットを交換してください。P.129「ドラムユニットを交換する」を参照してください。
Type 1 この PDF ファイルを印刷する権限がありません。 **Type 2** この PDF ファイルへの印刷権限なし	印刷しようとしたユーザーには、この PDF ファイルを印刷する権限がありません。	PDF ファイルのセキュリティー設定を確認してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 指定した用紙サイズと用紙種類に合った給紙トレイがありません。トレイの設定を下記の用紙サイズと用紙種類に変更するか、強制印刷するトレイを選択して、[実行] を押してください。 **Type 2/Type 3** 最大サイズオーバーです。強制印刷またはジョブリセットしてください。	プリンタードライバーの設定が間違っているか、またはプリンタードライバーで指定した用紙サイズ、用紙種類の用紙がトレイにありません。	• プリンタードライバーの設定を確認して、プリンタードライバーで指定した用紙サイズ、または用紙種類をトレイにセットしてください。用紙サイズの変更方法は、P.29「用紙をセットする」を参照してください。 • トレイを選択して強制印刷をするか、[印刷取消] を押して印刷を中止してください。強制印刷および印刷の取り消し方法は、『使用説明書』「用紙サイズや用紙種類のエラーが表示されたとき」を参照してください。
Type 1 消耗品の自動発注に失敗しました。 **Type 2/Type 3** 消耗品の自動発注に失敗	消耗品の自動発注に失敗しました。	サービス実施店に連絡してください。
Type 1 転写ユニットの交換時期です。お手数ですがサービスにご連絡ください。 **Type 2/Type 3** 中間転写ユニットの交換時期です。サービスにご連絡ください。	中間転写ユニットの交換時期です。	サービス実施店に連絡してください。
Type 1 定着ユニットの交換時期です。お手数ですがサービスにご連絡ください。 **Type 2/Type3** 定着ユニットの交換時期です。サービスにご連絡ください。	定着ユニットの交換時期です。	サービス実施店に連絡してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 定着ユニットがセットされていません。正しくセットしてください。 **Type 2/Type 3** 定着ユニットを正しくセットしてください。	定着ユニットがセットされていないか、正しくセットされていません。	サービス実施店に連絡してください。
Type 1 転写ユニットがセットされていません。お手数ですがサービスにご連絡ください。 **Type 2/Type 3** 中間転写ユニットを正しくセットしてください。	中間転写ユニットがセットされていないか、正しくセットされていません。	サービス実施店に連絡してください。
Type 1 トナーがなくなりました。トナーを補給してください。 **Type 2/Type 3** トナーがなくなりました。	表示されたカラー（C、M、Y、K）のトナーがなくなりました。	トナーカートリッジを交換してください。P.125「トナーを補給する」を参照してください。
Type 1 トナーがもうすぐなくなります。トナーを補給してください。 **Type 2/Type 3** トナー残りわずか	表示されたカラー（C、M、Y、K）のトナーが残りわずかです。	新しいトナーカートリッジを用意してください。
Type 1 トナーボトルがセットされていません。正しくセットしてください。 **Type 2/Type 3** トナーを正しくセットしてください。	トナーカートリッジがセットされていないか、正しくセットされていません。	トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 トナーカートリッジが正しくセットされていてもエラーメッセージが表示されるときは、乾いた布でトナーカートリッジの本体接触部分をやさしく拭き取ってください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 ドラムユニットがセットされていません。正しくセットしてください。 **Type 2/Type 3** ドラムユニットを正しくセットしてください。	ドラムユニットがセットされていないか、正しくセットされていません。	ドラムユニットが正しくセットされているか確認してください。 ドラムユニットが正しくセットされていてもエラーメッセージが表示されるときは、乾いた布でドラムユニットの本体接触部分をやさしく拭き取ってください。
Type 1 n に用紙がありません。トレイに用紙を補給してください。他のトレイから強制印刷する場合は、使用するトレイを選択して[実行]を押してください。 **Type 2/Type 3** n に用紙がありません。トレイに用紙を補給してください。 (n にはトレイ名が入ります。)	プリンタードライバーの設定が間違っている、またはプリンタードライバーで指定した用紙サイズの用紙がトレイにありません。	指定した用紙サイズと同じサイズの用紙がセットされているトレイを指定してください。
Type 1 廃トナーボトルがセットされていません。正しくセットしてください。 **Type 2/Type 3** 廃トナーボトルを正しくセットしてください。	廃トナーボトルがセットされていないか、正しくセットされていません。	廃トナーボトルを正しくセットしてください。正しくセットされていてもエラーが表示されるときは、サービス実施店にご連絡ください。
Type 1 廃トナーボトルが満杯です。廃トナーボトルを交換してください。 **Type 2/Type 3** 廃トナーボトル満杯	廃トナーボトルが満杯になりました。	廃トナーボトルを交換してください。P.132「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 廃トナーボトルがもうすぐ満杯です。新しい廃トナーボトルが必要です。お手数ですが購入窓口にご連絡ください。 **Type 2/Type3** 廃トナーボトルもうすぐ満杯	廃トナーボトルがもうすぐ満杯です。	新しい廃トナーボトルを用意してください。
Type 1 非純正トナーボトルがセットされました。 **Type 2/Type 3** 非純正トナーがセットされています。	セットされているトナーカートリッジが純正ではないトナーカートリッジの可能性があります。	純正ではないトナーカートリッジを装着しているときは、純正のトナーカートリッジをセットしてください。
Type 1 不正コピー抑止印刷処理中にエラーが発生。ジョブを取り消しました。	「不正コピー抑止地紋の詳細」画面で「文字列の入力」が空欄になっています。	プリンタードライバーの［項目別設定］タブで、「メニュー項目：」の［効果］を選択します。「不正コピー抑止の種類：」の［詳細］をクリックして表示される「不正コピー抑止地紋の詳細」画面で「文字列の入力：」に文字列を設定してください。 本体側の不正コピー抑止の設定項目については、『使用説明書』「管理者用設定」を参照してください。
Type 1 不正コピー抑止印刷処理中にエラーが発生。ジョブを取り消しました。	不正コピー抑止印刷を指定したときに、解像度が600dpi より低く設定されています。	プリンタードライバーで、解像度を600dpi 以上に設定するか、不正コピー抑止印刷の設定を解除してください。プリンタードライバーの設定方法はプリンタードライバーのヘルプを参照してください。 本体側の不正コピー抑止の設定項目については、『使用説明書』「管理者用設定」を参照してください。
Type 1 ファイルシステムがいっぱいです。 **Type 2** ファイルシステムフル	ファイルシステムの容量がいっぱいで、PDF ファイルを印刷できません。	本機に蓄積している不要な文書を削除してください。

3

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 ファイルシステムの取得に失敗しました。 **Type 2** ファイルシステムエラー	ファイルシステムが取得できないため、PDF 受信、PDF ダイレクト印刷ができません。	電源を入れ直してください。 それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に確認してください。
ブラックドラムユニットの交換時期です。ブラックドラムユニットを交換してください。	ブラックドラムユニットの交換時期です。	ブラックドラムユニットを交換してください。P.129「ドラムユニットを交換する」を参照してください。
Type 1 もうすぐブラックドラムユニットの交換時期です。新しいブラックドラムユニットが必要です。お手数ですが購入窓口にご連絡ください。 もうすぐカラードラムユニットの交換時期です。新しいカラードラムユニットが必要です。お手数ですが購入窓口にご連絡ください。 **Type 2/Type 3** ブラックドラムユニットもうすぐ交換 カラードラムユニットもうすぐ交換	ドラムユニットが残りわずかです。	新しいドラムユニットを用意してください。
Type 1 無線カードが故障しています。お手数ですがサービスにご連絡ください。 **Type 2** 無線カードが故障しています。 (「無線カード」は、拡張無線 LAN ボード、または Bluetooth オプションを指しています)	• Bluetooth オプションに対してアクセスはできますが、エラーを検出しました。 • 拡張無線 LAN ボードに異常が発生しました。	電源を切り、Bluetooth オプション、拡張無線 LAN ボードを確認してください。 それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 無線カードに接続できません。主電源を切り、無線カードを確認してください。 **Type 2** 無線カードに接続できません。主電源を切り、カードを確認	拡張無線 LAN ボードに異常が発生しました。	電源を入れなおしてください。それでもメッセージが消えないときは、拡張無線 LAN ボードをセットし直してください。それでもメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。

操作部の画面、およびレポートに表示されるメッセージ

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 HDD エラー **Type 2** ハードディスクが故障しました	ハードディスクに異常が発生しています。	電源を入れ直してください。 それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に確認してください。
Type 1 USB エラー **Type 2/Type 3** USB エラーです	USB インターフェースに異常が発生しています。	電源を入れ直してください。 それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に確認してください。
Type 1 イーサネットエラー **Type 2/Type 3** イーサネットエラーです	イーサネットボードに異常が発生しています。	電源を入れ直してください。 それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に確認してください。
Type 1 パラレルエラー **Type 2** パラレル I/F エラーです	パラレルインターフェースに異常が発生しています。	電源を入れ直してください。また、適切なインターフェースケーブルを使用していることを確認してください。 それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
Type 1 プリンターフォントエラー **Type 2/Type 3** プリンターフォントエラーです	プリンターのフォントファイルが異常です。	サービス実施店に確認してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1/Type 2 無線カードエラー (「無線カード」は、拡張無線 LAN ボード、または Bluetooth オプションを指しています)	• Bluetooth オプションが起動後に装着されました。 • Bluetooth オプションが起動後に抜かれました。 • 拡張無線 LAN ボードにアクセスはできますが、エラーを検出しました。	電源を切り、拡張無線 LAN ボードまたは Bluetooth オプションが正しく装着されているか確認してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。

3

メディアプリントを使用中に操作部の画面に表示されるメッセージ

メッセージ	原因	対処方法と参照先
選択ファイルのサイズが大きすぎます。	選択しているファイルのサイズが、1GB を超えています。	選択しているファイルのサイズが 1GB を超えるとき、メディアプリント機能では印刷できません。メディアプリント機能以外の機能を使用して印刷してください。
選択されたファイルの合計サイズが、上限値を超えました。これ以上は選択できません。	選択しているファイルのサイズの合計が、1GB を超えています。	• 選択しているファイルサイズの合計が 1GB を超えるとき、メディアプリント機能では印刷できません。個別に選択してください。 • 異なる形式のファイルは同時に選択できません。
利用できないメディアのため、ファイルを表示できません。	認識できないメディアを使用しています。	メディアプリント機能で推奨するメディアについては、リコーホームページを参照してください。また、パスワード設定などのセキュリティー機能を有効にした USB メモリーは、正しく動作しないことがあります。

エラーコードが表示されるメッセージ

★重要

- 使用している機種が Type 1 のとき、「エラーコードが表示されるメッセージ」は、「プリンター初期設定」から「システム設定」の「エラー表示設定」を「すべて表示」に設定すると表示されます。
- 使用している機種が Type 2/Type 3 のとき、「エラーコードが表示されるメッセージ」は、「システム設定」の「エラー表示設定」を「すべて表示」に設定すると表示されます。

補足

- 電源の切り方は、P.23「電源の入れかた、切りかた」を参照し、正しい方法で操作してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 84：イメージ処理用のワークエリアがありません。 **Type 2** 84：ワークエラー	イメージ処理用のワークエリアがありません。	• 初期設定で［優先メモリー］を［ユーザーメモリー］に変更してください。設定項目については、『使用説明書』「システム設定」を参照してください。 **Type 2** SDRAM モジュールを増設するか、送信データを減らしてください。SDRAM モジュールの増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
Type 1 85：グラフィックスの環境が不当です。 **Type 2** 85：グラフィック	指定されたグラフィックライブラリがありません。	• データが正しいか確認してください。 • 初期設定で［優先メモリー］を［ユーザーメモリー］に変更してください。設定項目については、『使用説明書』「システム設定」を参照してください。 **Type 2** SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
Type 1 86：制御コードのパラメーターが不適当です。 **Type 2** 86：パラメーター	制御コードのパラメーターが不適当です。	正しいパラメーターを設定してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 87：フリーサイズのためのメモリー領域がありません。 **Type 2** 87：メモリーオーバー	フリーサイズのためのメモリー領域がありません。	• 初期設定で［優先メモリー］を［ユーザーメモリー］に変更してください。設定項目については、『使用説明書』「システム設定」を参照してください。 **Type 2** SDRAM モジュールを増設するか、サイズの指定を小さくしてください。SDRAM モジュールの増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
Type 1 89：メモリースイッチの内容が不良です。 **Type 2** 89：メモリースイッチ	［国別指定］の設定が正しくありません。または印刷条件の設定が最大値を超えています。	印刷条件を正しく設定してください。印刷条件を設定する方法は、『エミュレーション』を参照してください。
Type 1 90：外部メディア上に空き領域がありません。 **Type 2** 90：メディアフル	RPDL または R55 で、ハードディスクの空き領域が少なくなりました。	登録されているフォントやフォームのうち不要なものを削除してください。
Type 1 92：イメージ／オーバーレイのメモリー領域がありません。 **Type 2** 92：メモリーオーバー	イメージオーバーレイのためのメモリー領域が不足しています。	• プリンタードライバーで解像度を低く設定してください。プリンタードライバーの設定方法はプリンタードライバーのヘルプを参照してください。 • 初期設定で［優先メモリー］を［ユーザーメモリー］に変更してください。設定項目については、『使用説明書』「システム設定」を参照してください。 **Type 2** SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 93：外字／ダウンロードのためのメモリー領域がありません。 **Type 2** 93：メモリーオーバー	外字またはフォントなどを登録するメモリー領域が足りません。	• 初期設定で［優先メモリー］を［ユーザーメモリー］に変更してください。設定項目については、使用している機種に応じて以下を参照してください。 • 登録データを減らしてください。 **Type 2** SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
Type 1 94：ダウンロードデータに不良があります。 **Type 2** 94：ダウンロード	フォントのダウンロードデータに誤りがありました。	フォントセットダウンロードのパラメーターを修正してください。
Type 1 95：指定されたフォントがフォントファイルにありません。 **Type 2** 95：フォントエラー	存在しない文字の印字要求がありました。	文字コードを正しく設定してください。
96：文字セットエラー	指定されたフォントを選択できません。	存在するフォントを選択するように、パラメーターを修正してください。
Type 1 96：フォントをセレクトできません。 **Type 2** 96：セレクトエラー	指定されたフォントを選択できません。	存在するフォントを選択するように、パラメーターを修正してください。
Type 1 97：フォントをアロケーションするエリアがありません。 **Type 2** 97：アロケーションエラー	フォントを登録する領域がありません。	• 初期設定で［優先メモリー］を［ユーザーメモリー］に変更してください。設定項目については、『使用説明書』「システム設定」を参照してください。 **Type 2** SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

3

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 98：ハードディスクへのアクセスに失敗しました。 **Type 2** 98：アクセスエラー	ハードディスクへのアクセスに失敗しました。	**Type 1** 電源を入れなおしても同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に確認してください。 **Type 2** ハードディスクが正しく装着されているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に確認してください。
Type 1/Type 2 99：データエラー	RTIFF のデータ処理中に致命的なエラーが発生しました。	対処方法は『エミュレーション』「RTIFF エミュレーション」を参照してください。
Type 1/Type 2 99：ワーニング	RTIFF のデータ処理中にエラーが発生しました。	対処方法は『エミュレーション』「RTIFF エミュレーション」を参照してください。
Type 1 9B：認証が不適合のためコマンドはキャンセルされました。 **Type 2** 9B：認証不適合	認証が不適合なユーザーが、プログラムの登録または給紙トレイの情報登録をしようとしました。	認証については『セキュリティーガイド』を参照してください。
A3：オーバーフロー	受信バッファがオーバーフローしました。	• 初期設定で［受信バッファ］を多く設定してください。設定項目については、『使用説明書』「インターフェース設定」を参照してください。 • 送信データを減らしてください。
A4：ソートオーバー	ソートできる枚数をオーバーしています。	• 印刷ページ数を減らしてください。 **Type 2** SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
A6：ページフル	ページ印刷中にページ画像が破棄されました。	• プリンタードライバーで解像度を低く設定してください。プリンタードライバーの設定方法はプリンタードライバーのヘルプを参照してください。 • 初期設定で［優先メモリー］を［ページメモリー］に変更してください。設定項目については、『使用説明書』「システム設定」を参照してください。 **Type 2** SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
Type 1/Type 2 A9：ページエラー	試し印刷/機密印刷/保留印刷/保存印刷/イメージオーバーレイのフォーム登録で、ページオーバーが発生しました。	本機に登録されている文書のうち不要なものを消去してください。 または印刷するページ数を減らしてください。
Type 1 AA：文書数オーバーが発生しました。 **Type 2** AA：文書数エラー	試し印刷/機密印刷/保留印刷/保存印刷/イメージオーバーレイのフォーム登録で、文書数オーバーが発生しました。	本機に登録されている文書のうち不要なものを消去してください。
Type 1 AB：HDD オーバーフローが発生しました。 **Type 2** AB：ハードディスクフル	試し印刷/機密印刷/保留印刷/保存印刷/イメージオーバーレイのフォーム登録で、ハードディスクのオーバーフローが発生しました。	本機に登録されている文書のうち不要なものを消去してください。 または試し印刷/機密印刷/保留印刷/保存印刷しようとしている文書のサイズを小さくしてください。
Type 1 AC：HDD 領域がオーバーしました。 **Type 2** AC：ハードディスクフル	• フォームまたはフォント用のハードディスク領域がオーバーしました。 • RTIFF エミュレーションの受信データ用ハードディスク領域がオーバーしました。	• 本機に登録されているフォームまたはフォントのうち不要なものを削除してください。 • RTIFF エミュレーションを使用しているときは、送信データを減らしてください。

3

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1/Type 2 AD：蓄積エラー	拡張 HDD が装着されていない状態で、試し印刷／機密印刷／保留印刷／保存印刷の指示が出されました。	**Type 1** サービス実施店に連絡してください。 **Type 2** 試し印刷/機密印刷/保留印刷/保存印刷を実行するときは、本機に拡張 HDD を装着してください。
Type 1/Type 2 AF：登録数エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録数オーバーが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
Type 1/Type 2 AG：ハードディスクフル	イメージオーバーレイのフォーム登録でハードディスクのオーバーフローが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除するか、登録データサイズを小さくしてください。
Type 1/Type 2 AH：登録エラー	• イメージオーバーレイのフォーム登録で登録済みのフォーム番号に登録しようとしました。 • 拡張 HDD が装着されていない状態で、イメージオーバーレイのフォーム登録の指示が出されました。	• イメージオーバーレイのフォーム登録のときは、フォーム番号を変更するか登録済みのフォームを削除してから登録してください。 **Type 2** イメージオーバーレイ機能を使用するときは、本機に拡張 HDD を装着してください。
Type 1 AI：指定された用紙サイズには対応していないため、ジョブはキャンセルされました。 **Type 2/Type 3** AI：用紙サイズエラー	給紙できない用紙サイズの印刷が指定されたため、オートジョブリセットが実行されました。	給紙可能な用紙サイズで印刷を行ってください。
Type 1 AJ：指定された用紙種類には対応していないため、ジョブはキャンセルされました。 **Type 2/Type 3** AJ：用紙種類エラー	給紙できない用紙種類の印刷が指定されたためオートジョブリセットが実行されました。	給紙可能な用紙種類で印刷を行ってください。
Type 1 AK：ページエラー(自動)	［エラージョブ蓄積・追い越し］で通常印刷を保留文書として蓄積するときにページオーバーが発生しました。	印刷するページ数を減らしてください。 または、本機に登録されている文書のうち不要なものを削除してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 AL：文書数エラー(自動)	［エラージョブ蓄積・追い越し］で通常印刷を保留文書として蓄積するときに最大蓄積文書数がオーバーしました。	保留文書を削除してください。 または本機に登録されている文書のうち不要なものを削除してください。
Type 1 AM：ハードディスクフル(自動)	［エラージョブ蓄積・追い越し］で通常印刷を保留文書として蓄積するときにハードディスクのオーバーフローが発生しました。	本機に登録されている文書のうち不要なものを削除してください。 または、保留文書、保存文書のサイズを小さくしてください。
Type 1 B6：ユーザー情報の自動登録に失敗しました。 **Type 2/Type 3** B6：ユーザー情報の自動登録に失敗。	登録件数が満杯で、LDAP 認証、Windows 認証時に認証情報を機器のアドレス帳に自動登録できません。	ユーザー情報の自動登録については、『セキュリティーガイド』を参照してください。
Type 1 B7：認証されたユーザーの情報が、登録済みのユーザーと重複しています。 **Type 2/Type 3** B7：登録済みユーザーと情報が重複	LDAP や統合サーバー認証で、異なるサーバーに別の ID で同じ名前が登録されていて、ドメイン（サーバー）の切り替えなどによって名前（アカウント名）の重複が発生しました。	ユーザーの認証については、『セキュリティーガイド』を参照してください。
Type 1 B8：サーバーからの応答がないため認証できませんでした。 **Type 2/Type 3** B8：サーバー応答なし	LDAP 認証、Windows 認証の際にサーバーへの認証問い合わせでタイムアウトが発生しました。	認証問い合わせ先のサーバーの状態を確認してください。
Type 1 B9：他の機能でアドレス帳を使用中のため認証できませんでした。 **Type 2/Type 3** B9：他機能でアドレス帳使用中	ほかの機能でアドレス帳を使用中の状態が続いており、認証問い合わせができません。	しばらくしてからもう一度操作をやり直してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 BA：この機能を利用する権限がないため、ジョブはキャンセルされました。 **Type 2/Type 3** BA：利用権限がありません。	プリンタードライバー側で認証が設定されていないか、ログインユーザー名（ユーザーコード）、ログインパスワードが間違っています。	• ユーザー認証を有効にしているときは、プリンタードライバーのプロパティでユーザー認証を有効に設定してください。 • プリンタードライバーにログインユーザー名（ユーザーコード）、パスワードを正しく設定してください。プリンタードライバーの設定方法はプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
Type 1 BB：印刷利用量制限度数に達したため、ジョブはキャンセルされました。 **Type 2** BB：印刷利用量制限度数オーバー	ユーザーに許可された印刷枚数を超えたため、印刷が中止されました。	印刷利用量制限については、『セキュリティーガイド』を参照してください。
BC：ソートエラー	ソートが解除されました。	• 印刷ページ数を減らしてください。 **Type 2** SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
Type 1 BF：両面印刷の指定を解除しました。 **Type 2/Type 3** BF：両面エラー	両面印刷が解除されました。	• 両面印刷可能な用紙を使用してください。両面印刷可能な用紙については、『使用説明書』「用紙の両面に印刷する」を参照してください。 **Type 1** 「システム初期設定」で使用するトレイの「両面印刷の対象」の設定を変更してください。設定項目については、『使用説明書』「用紙設定」を参照してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1 BI：ユーザー用紙種類エラー **Type 2/Type 3** BI：紙種名称エラー	指定したユーザー用紙種類が設定されていません。	• 指定したユーザー用紙種類が設定されているか確認してください。ユーザー用紙種類の設定については、『使用説明書』「用紙に独自の名前をつけて使用する」を参照してください。 • ユーザー用紙種類の設定内容を、機器から取得し直してください。
Type 1 BJ：分類コードが間違っています。 **Type 2/Type 3** BJ：分類コードが不正です。	分類コードが指定されていません。	プリンタードライバーで分類コードを任意に設定してから印刷してください。分類コードの設定方法は、『使用説明書』「分類コードを使用する」を参照してください。
Type 1 BQ：圧縮データエラー **Type 2/Type 3** BQ：伸張エラー	圧縮データが破損しています。	パソコンと本機の間で正常に通信ができているか確認してください。圧縮データ作成ツールが正常に動作完了しているか確認してください。
Type 1/Type 2 C1：コマンドエラー	無効なコマンドを受信しました。	次のいずれかを行ってください。 • OE、IN コマンドを実行する。 • 印刷条件リストを印刷する。
Type 1/Type 2 C2：パラメーター数エラー	パラメーターの数が不適当です。	次のいずれかを行ってください。 • OE、IN コマンドを実行する。 • 印刷条件リストを印刷する。
Type 1/Type 2 C3：パラメーター範囲エラー	パラメーターの範囲が不適当です。	次のいずれかを行ってください。 • OE、IN コマンドを実行する。 • 印刷条件リストを印刷する。
Type 1/Type 2 C6：ポジションエラー	印刷位置が不適当です。	次のいずれかを行ってください。 • OE、IN コマンドを実行する。 • 印刷条件リストを印刷する。
Type 1/Type 2 C7：ポリゴンサイズエラー	ポリゴンバッファが不足しています。	次のいずれかを行ってください。 • OE、IN コマンドを実行する。 • 印刷条件リストを印刷する。
Type 1/Type 2 C8：フォントキャッシュエラー	ダウンロード用バッファサイズが不足しています。	• ダウンロードするフォントサイズを減らしてください。 **Type 2** SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1/Type 2 C9：パターンキャッシュエラー	ラスターに対するテクスチャーパターン用バッファサイズが不足しています。	• サイズを小さくしてください。 • 初期設定で［優先メモリー］を［ユーザーメモリー］に変更してください。設定項目については、『使用説明書』「システム設定」を参照してください。 **Type 2** SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
Type 1/Type 2 CA：原稿サイズ判定エラー	原稿サイズ判定用バッファがオーバーフローし、後続データ中に、原稿サイズを越える領域の描画があります。	• サイズを小さくしてください。 • 初期設定で［優先メモリー］を［ユーザーメモリー］に変更してください。設定項目については、『使用説明書』「システム設定」を参照してください。 **Type 2** SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
Type 1/Type 2 D0：応答エラー	応答コマンド実行中に、次の応答コマンドの実行要求がありました。	次のいずれかを行ってください。 • ESC.E コマンドを実行する。 • 印刷条件リストを印刷する。
Type 1/Type 2 D1：コマンドエラー	無効なデバイスコントロールコマンドを受信しました。	次のいずれかを行ってください。 • ESC.E コマンドを実行する。 • 印刷条件リストを印刷する。
Type 1/Type 2 D2：無効パラメーターエラー	デバイスコントロールコマンドのパラメーターの中に無効な 1 バイトを受信しました。	次のいずれかを行ってください。 • ESC.E コマンドを実行する。 • 印刷条件リストを印刷する。
Type 1/Type 2 D3：パラメーター範囲エラー	デバイスコントロールコマンドのパラメーターが有効範囲を超えています。	次のいずれかを行ってください。 • ESC.E コマンドを実行する。 • 印刷条件リストを印刷する。
Type 1/Type 2 D4：パラメーター数エラー	デバイスコントロールコマンドのパラメーター数が不適当です。	次のいずれかを行ってください。 • ESC.E コマンドを実行する。 • 印刷条件リストを印刷する。
Type 1/Type 2 DC：フォントセレクトエラー	指定したフォントをセレクトできません。	次のいずれかを行ってください。 • OE、IN コマンドを実行する。 • 印刷条件リストを印刷する。

メッセージ	原因	対処方法と参照先
Type 1/Type 2 DD：フォントエラー	指定したフォントがフォントテーブルにありません。	次のいずれかを行ってください。 • OE、IN コマンドを実行する。 • 印刷条件リストを印刷する。
Type 1/Type 2 DE：パラメーター範囲エラー	文字サイズが不適当です。	次のいずれかを行ってください。 • OE、IN コマンドを実行する。 • 印刷条件リストを印刷する。
Type 1/Type 2 DF：ワークメモリーエラー	シェーディング実行のための領域が不足しています。	• データの量を減らしてください。 • 初期設定で［優先メモリー］を［ユーザーメモリー］に変更してください。設定項目については、『使用説明書』「システム設定」を参照してください。 **Type 2** SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P1：コマンドエラー	RPCS のコマンドエラーです。 印刷時の設定によっては、RPCS 以外のプリンタードライバーを使用しているときでも発生することがあります。	次のいずれかを確認してください。 • ホストとプリンターの間で正常に通信ができるか。 • 機種に合ったプリンタードライバーを使用しているか。 • プリンタードライバーが最新のバージョンか。リコーのホームページから最新バージョンを入手してください。

3

メッセージ	原因	対処方法と参照先
P2：メモリーエラー	メモリーの取得エラーです。	• プリンタードライバーで解像度を低く設定してください。プリンタードライバーの設定方法はプリンタードライバーのヘルプを参照してください。 • PCL6 プリンタードライバーのときは、[項目別設定] タブの「メニュー項目：」から［印刷品質］を選択します。「ベクター／ラスター：」の設定を［ラスター］に変更してください。 • 初期設定で［優先メモリー］を［ユーザーメモリー］に変更してください。設定項目については、『使用説明書』「システム設定」を参照してください。 **Type 2** SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P3：メモリーエラー	メモリーの取得エラーです。	**Type 1/Type 3** 電源を入れ直してください。電源を入れなおしても同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。 **Type 2** 電源を入れ直してください。電源を入れなおしても同じメッセージが表示されるときは、SDRAM モジュールの交換が必要です。SDRAM モジュールの交換・増設については、『使用説明書』「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P4：送信中止	プリンタードライバーから、データ送信中断コマンドを受信しました。	使用しているパソコンが正しく動作しているか確認してください。
P5：受信中止	データの受信が中断しました。	データを再送してください。

メディアプリント機能を使用中に操作部の画面に表示されるメッセージ

メッセージ	原因	対処方法と参照先
99：ワーニング	指定したデータが破損しているか、メディアプリント機能で対応していないファイル形式のため印刷できません。	データが正しいか確認してください。メディアプリント機能で対応しているファイル形式については、『使用説明書』「外部メディアを接続して印刷する」を参照してください。

それでも印刷が開始されないときは、サービス実施店に連絡してください。

補足

- 初期設定の［エラー表示設定］を［簡易表示］に設定したときは、表示されないメッセージがあります。
- 以下のメッセージは、エラー履歴を印刷したときや、操作部のエラー履歴表示にて確認できます。
    - Type 1：「91：ジョブがキャンセルされました」「92：印刷取消しました」
    - Type 2/Type3：「91：ジョブがキャンセルされました」「92：ジョブがキャンセルされました」
- エラーの内容は、システム設定リストや印刷条件一覧に印刷されることがあります。併せて確認してください。印刷方法は、『使用説明書』「テスト印刷する」、または『エミュレーション』「プリンターの設定」「印刷条件リストを印刷する」を参照してください。

エラー履歴を確認する

エラーなどにより文書を印刷できなかったときは、エラー履歴が残り、操作部で確認できます。

重要

- エラー履歴には最新の 30 件が蓄積されます。すでに 30 件蓄積されているときに新たなエラーが加わると、最も古い履歴が消去されます。
- 簡単画面に切り替えているときは、[エラー履歴] が選択できません。
- 電源を切ると、それまでの履歴は消去されます。

Type 1/Type 2

最も古いエラー履歴が試し印刷、機密印刷、保留印刷、または保存印刷のときは、消去されずに、同じ蓄積のエラー履歴として 30 件まで別に蓄積します。

対象機種：Type 1

1. 操作部の［ホーム］キーを押し、［プリンター］アイコンを押します。
2. エラー履歴を表示します。

［その他の機能］ ▶ ［エラー履歴］

3. 確認するエラー履歴を選択して、［詳細表示］を押します。

対象機種：Type 2 Type 3

操作部の［メニュー］キーを押し、［▼］［▲］キーを使用して操作してください。

1. ［補助メニュー］ ▶ ［OK］
2. ［エラー履歴表示］ ▶ ［OK］
3. ［エラー履歴の種類を選択］ ▶ ［OK］

印刷が始まらないとき

状態	原因	対処方法と参照先
印刷が始まらない。	電源が入っていません。	電源の入れかたについては、P.23「電源の入れかた、切りかた」を参照してください。
印刷が始まらない。	操作部の画面に原因が表示されます。	表示されているメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。対処方法は、P.73「メッセージが表示されたとき」を参照してください。
印刷が始まらない。	インターフェースケーブルが正しく接続されていません。	インターフェースケーブルの正しい接続については、『使用説明書』「パソコンに接続する」を参照してください。
印刷が始まらない。	適切なインターフェースケーブルを使用していません。	使用するインターフェースケーブルはパソコンの種類によって異なります。適切なインターフェースケーブルについては、『使用説明書』「パソコンに接続する」を参照してください。また、断線が考えられるときは、ほかのケーブルと交換してみてください。
印刷が始まらない。	本機の電源を入れてからインターフェースケーブルを接続しました。	インターフェースケーブルを接続してから、本機の電源を入れてください。
Type 1/Type 2 印刷が始まらない。	無線 LAN を使用しているときは、電波状態によっては印刷できません。	[システム初期設定] で無線 LAN の電波状態を確認してください。電波状態が悪いときは、電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。 電波状態を確認できるのは、インフラストラクチャーモードのときだけです。設定項目については、『使用説明書』「インターフェース設定」を参照してください。
Type 1/Type 2 印刷が始まらない。	無線 LAN を使用するときは、電子レンジやコードレス電話など、同じ周波数帯域を使用する産業、科学、医療用機器が近くにあるときに、電波が干渉することがあります。	電子レンジやコードレス電話など、同じ周波数帯域を使用する産業、科学、医療用機器の電源を切ってから、印刷できるか確認してください。印刷できるときは、機器を移動してください。

状態	原因	対処方法と参照先
Type 1/Type 2 印刷が始まらない。	無線 LAN を使用しているときは、SSID の設定が間違っています。	接続先との SSID が正しく設定されていることを、本機の操作部で確認してください。SSID の設定については、『使用説明書』「インターフェース設定」を参照してください。
Type 1/Type 2 印刷が始まらない。	無線 LAN を使用しているときは、アクセスポイントによっては MAC アドレスなどで通信相手を制限していることがあります。	インフラストラクチャーモードのときは、アクセスポイントの設定を確認してください。アクセスポイントによっては MAC アドレスなどで通信相手を制限しているときがあります。 また、無線クライアントとアクセスポイント間、アクセスポイントと有線クライアント間の通信に問題がないか確認してください。
Type 1/Type 2 印刷が始まらない。	Bluetooth オプションを使用しているときは、機器の周辺に電子レンジや無線 LAN アクセスポイントがあるときに、電波が干渉している可能性があります。	電子レンジや無線 LAN アクセスポイントの電源を電源を切ってから、印刷ができるか確認してください。印刷できたときは、機器を移動してください。
Type 1/Type 2 印刷が始まらない。	Bluetooth オプションを使用しているときは、電波状態によっては印刷できません。	次のいずれかを実行してください。 • パソコンと本機の間に障害物があるときは取り除きます。 • パソコンを移動します。 • 本機を移動します。
Type 1/Type 2 印刷が始まらない。	Bluetooth オプションが正しく取り付けられていません。	Bluetooth オプションが正しく取り付けられているか確認します。 システム設定リストを出力して、Bluetooth が認識されていることを確認してください。システム設定リストの印刷方法は、『使用説明書』「テスト印刷する」を参照してください。
印刷が始まらない。	ログインユーザー名、ログインパスワードまたはドライバー暗号鍵が間違っています。	ログインユーザー名、ログインパスワードまたはドライバー暗号鍵を確認してください。 ログインユーザー名、ログインパスワードまたはドライバー暗号鍵については、『セキュリティーガイド』を参照してください。
印刷が始まらない。	セキュリティー強化機能で高度な暗号化が設定されています。	セキュリティー強化機能について、『セキュリティーガイド』を参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
テスト印刷ができない。	本機が故障している可能性があります。	サービス実施店に確認してください。
Type 1/Type 2: 無線 LAN をアドホックモードで使用していて、印刷が始まらない。	通信モードが正しく設定されていません。	• 電源を入れ直してください。電源の入れかた、切りかたについては、P.23「電源の入れかた、切りかた」を参照してください。初期設定画面で［通信モード］を［802.11 アドホックモード］に、また、［セキュリティー方式選択］を［しない］に設定してください。設定項目については、『使用説明書』「インターフェース設定」を参照してください。

それでも印刷が始まらないときは、サービス実施店に確認してください。

データインランプが点灯、点滅しないとき

印刷を実行してもデータインランプが点灯、点滅しないときは、データが本機に正しく届いていません。

パソコンとケーブルで直接接続しているとき

データインランプが点灯・点滅しないときの、印刷ポートの確認方法です。

印刷ポートが正しく設定されているか確認してください。パラレル接続で使用するときは、LPT1 または LPT2 に接続してください。

1. **プリンタードライバーのプロパティ画面を開きます。**

   プロパティ画面の開き方について詳しくは、『使用説明書』「Windows でドライバー設定画面を開く」を参照してください。

2. **［ポート］タブをクリックします。**
3. **［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。**

パソコンとネットワークで接続しているとき

ネットワークの接続については、管理者に確認してください。

3

思いどおりに印刷できないとき

きれいに印刷できないとき

状態	原因	対処方法と参照先
全体がかすれる。	用紙に湿気が含まれています。	適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。用紙の適切な保管方法は、P.33「用紙についての注意」を参照してください。
全体がかすれる。	適切な用紙がセットされていません。	当社推奨の用紙を使用してください。目の粗い用紙や表面が加工されている用紙に印刷するとかすれて印刷されることがあります。適切な用紙については、P.29「本機にセットできる用紙のサイズと種類」を参照してください。
全体がかすれる。	プリンタードライバーでトナーセーブをするように設定されています。	プリンタードライバーの［項目別設定］タブで、「メニュー項目：」の［印刷品質］を選択して、「トナーセーブ：」の設定を「しない」に変更してください。プリンタードライバーの設定方法はプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
一部、または全体がかすれる。	LED ヘッドが汚れています。	LED ヘッドを清掃してください。清掃方法は、『使用説明書』「LED ヘッドを清掃する」を参照してください。
指でこすると画像がかすれる。（トナーが定着していない）	厚紙などを使用しているときに、用紙種類の設定が合っていないことがあります。	プリンタードライバーの［項目別設定］タブで、「メニュー項目：」の［用紙］から、［用紙種類：］を変更してください。プリンタードライバーの設定方法はプリンタードライバーのヘルプを参照してください。本体の用紙種類の変更方法は、『使用説明書』「用紙種類を設定する」を参照してください。
画面どおりに印刷されない。	本機側のグラフィック処理を使用して印刷されます。	プリンタードライバーの［項目別設定］タブで、「メニュー項目：」の［印刷品質］を選択します。「ベクター／ラスター：」の設定を［ラスター］に変更してください。
意味不明の文字、または英数字が連続して印刷される。	エミュレーションが正しく選択されていないことがあります。	正しいエミュレーションを設定してください。エミュレーションの呼び出し方法は、『エミュレーション』「プリンターの設定」「エミュレーションを切り替える」を参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
文字がにじんで印刷される。	LED ヘッドが汚れています。	LED ヘッドを清掃してください。清掃方法は、『使用説明書』「LED ヘッドを清掃する」を参照してください。
画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される。	アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷していることがあります。	プリンタードライバーの［項目別設定］タブで、「メニュー項目：」の［基本］を選択します。用紙設定のサイズを確認して、アプリケーションで設定したサイズと同じサイズの用紙に設定してください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使用して縮小印刷してください。プリンタードライバーの設定方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
ページレイアウトがずれる。	プリンターによって印刷領域が異なることがあるため、ほかのプリンターで印刷すると 1 ページに入っていた文書が本機で印刷すると 1 ページに入らないことがあります。	プリンタードライバーの［項目別設定］タブで、「メニュー項目：」の［編集］を選択し、［印刷領域：］の設定を変更してください。プリンタードライバーの設定方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
写真が粗く印刷される。	アプリケーションによっては、解像度を下げて印刷するものがあります。	プリンタードライバーの［項目別設定］タブで、「メニュー項目：」の［印刷品質］を選択し、「画像設定：」を［写真（イメージデータ）］に設定、または解像度を高く設定してください。プリンタードライバーの設定方法はプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
実線が破線、もしくはかすれたように印刷される。	ディザパターンが合っていません。	プリンタードライバーの［項目別設定］タブで、「メニュー項目：」の［印刷品質］を選択し、ディザリング設定を変更してください。プリンタードライバーの設定方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
細線がギザギザに印刷されたり印刷されない。または、太さにばらつきが生じる。	アプリケーションで極細線が指定されています。	プリンタードライバーの［項目別設定］タブで、「メニュー項目：」の［印刷品質］を選択し、ディザリング設定を変更してください。プリンタードライバーの設定方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。 ディザリングの設定を変更しても改善されないときは、アプリケーションで線の太さを変更してください。
縦の線が印刷される。	LED ヘッド、または中間転写ユニットが汚れています。	• LED ヘッドを清掃してください。清掃方法は、『使用説明書』「LED ヘッドを清掃する」を参照してください。 • 操作部から［クリーニング］を実行し、中間転写ユニットのベルトを清掃してください。清掃方法は、使用している機種に応じて『使用説明書』の以下を参照してください。 Type 1：「調整/管理：印刷」 Type 2/Type 3：「調整/管理」 清掃しても線が消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
白や黒のスジが入る。	LED ヘッドが汚れています。	LED ヘッドを清掃してください。清掃方法は『使用説明書』「LED ヘッドを清掃する」を参照してください。
指定した色で印刷されない。	プリンタードライバーの設定が間違っています。	プリンタードライバーの［項目別設定］タブで、「メニュー項目：」の［印刷品質］を選択します。「CMYK に色分解して、指定した色のみで印刷」の設定で、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックすべてをチェックします。プリンタードライバーの設定方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
カラーの原稿が白黒で印刷される。	プリンタードライバーでカラー印刷が設定されていません。	プリンタードライバーの［項目別設定］タブで、「メニュー項目：」の［基本］を選択し、「カラー／白黒：」の設定を変更してください。 プリンタードライバーの設定方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
部分的に色が抜ける。	用紙に湿気が含まれています。	適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。用紙の適切な保管方法は、P.33「用紙についての注意」を参照してください。 または、[高湿対応（画像抜け抑制）] を [する] に設定してください。両面印刷の 2 ページ目に限ってこの現象が発生するときは、[水滴対応（両面印刷時）] を [する] に設定してください。設定項目については、使用している機種に応じて『使用説明書』の以下を参照してください。 Type 1：「調整/管理：印刷」 Type 2/Type 3：「品質調整」

3

給紙がうまくいかないとき

状態	原因	対処方法と参照先
思ったトレイとは異なるトレイから給紙される。	Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。	プリンタードライバーの［項目別設定］タブで、「メニュー項目：」の［用紙］を選択し、「給紙トレイ：」の設定を変更してください。 プリンタードライバーの設定方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画像が斜めに印刷される。	給紙トレイのサイドガイドが正しくセットされていません。	サイドガイドが正しくセットされているか確認してください。給紙トレイのセット方法は、P.35「給紙トレイに用紙をセットする」を参照してください。
画像が斜めに印刷される。	用紙が斜めに搬送されています。	用紙のセット方法は、P.35「給紙トレイに用紙をセットする」を参照してください。
水滴状に白抜けする、または汚れる。	用紙から発生した水蒸気が用紙に付着して画像が水滴状に白く抜けたり、トナーで汚れることがあります。	• 本機を低温にならない場所に設置してください。 • 適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。用紙の適切な保管方法は、P.33「用紙についての注意」を参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
何度も用紙がつまる。	セットされている用紙が多すぎます。	給紙トレイのサイドガイド、または手差しトレイの用紙ガイド板の内側に表示されている上限表示の線を超えないように用紙をセットしてください。また、複数枚の用紙が重なったまま一度に送られないように、用紙をぱらぱらとさばいてからセットしてください。
何度も用紙がつまる。	給紙トレイのサイドガイド、エンドガイドが正しくセットされていません。	サイドガイド、エンドガイドが正しくセットされているか確認してください。また、サイドガイドがロックされているかどうかも確認してください。サイドガイド、エンドガイドのセット方法は、P.35「給紙トレイに用紙をセットする」を参照してください。
何度も用紙がつまる。	給紙トレイのサイズ設定と用紙のサイズが異なっています。	• 用紙を取り除いてください。紙づまりの取り除きかたは、P.111「用紙がつまったとき」を参照してください。 • セットする用紙のサイズと、用紙サイズダイヤル、および操作部の設定を合わせてください。用紙のセット方法は、P.35「給紙トレイに用紙をセットする」を参照してください。
何度も用紙がつまる。	用紙に湿気が含まれています。	適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。用紙の適切な保管方法は、P.33「用紙についての注意」を参照してください。
何度も用紙がつまる。	用紙が厚すぎるか、薄すぎます。	当社推奨の用紙を使用してください。適切な用紙については、P.29「本機にセットできる用紙のサイズと種類」を参照してください。
何度も用紙がつまる。	用紙に折り目やシワがあります。	当社推奨の用紙を使用してください。また、適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。適切な用紙とその保管方法は、P.29「本機にセットできる用紙のサイズと種類」、P.33「用紙についての注意」を参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
何度も用紙がつまる。	一度印刷した用紙を使用しています。	当社推奨の用紙を使用してください。また、本機以外で一度コピーまたは印字された用紙は再使用しないでください。適切な用紙については、P.29「本機にセットできる用紙のサイズと種類」を参照してください。
何度も用紙がつまる。	用紙に「バリ」（裁断したときにできた返し）があります。	• 定規などを使ってバリを取り除いてください。 • 用紙の表裏を逆にしてセットしてください。
何度も用紙がつまる。	用紙が密着しています。	用紙をぱらぱらとさばいてからセットしてください。または 1 枚ずつ送ってください。
紙が重なって送られる。	用紙が密着しています。	用紙をぱらぱらとさばいてからセットしてください。または 1 枚ずつ送ってください。
用紙にシワがよる。	用紙に湿気が含まれています。	適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。用紙の適切な保管方法は、P.33「用紙についての注意」を参照してください。
用紙にシワがよる。	用紙が薄すぎます。	当社推奨の用紙を使用してください。適切な用紙については、P.29「本機にセットできる用紙のサイズと種類」を参照してください。
用紙の先端が折れる。	用紙に湿気が含まれています。	適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。用紙の適切な保管方法は、P.33「用紙についての注意」を参照してください。 または、［カール低減］を［する］に設定してください。設定項目については、使用している機種に応じて『使用説明書』の以下を参照してください。 Type 1：「調整/管理：印刷」 Type 2/Type 3：「品質調整」
用紙の先端が折れる。	推奨以外の用紙を使用しています。	適切な用紙については、P.29「本機にセットできる用紙のサイズと種類」を参照してください。
用紙の先端が折れる。	用紙に「バリ」（裁断したときにできた返し）があります。	• 定規などを使ってバリを取り除いてください。 • 用紙の表裏を逆にしてセットしてください。

状態	原因	対処方法と参照先
両面印刷ができない。	163g/m^2 を超える厚紙をセットしています。	印刷する用紙を変更してください。
両面印刷ができない。	使用しているトレイが「用紙設定」で両面印刷の対象外に設定されています。	使用するトレイの両面印刷の対象の設定を変更してください。設定項目については、『使用説明書』「用紙設定」を参照してください。
両面印刷ができない。	両面印刷に対応していない用紙種類に設定されているときは、両面印刷できません。	「システム初期設定」で使用するトレイの「用紙種類設定」の設定を両面印刷に対応する用紙に変更してください。設定項目については、『使用説明書』「用紙設定」を参照してください。

その他のトラブルシューティング

状態	原因	対処方法と参照先
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる。	「スリープモード」になっていることがあります。	スリープモードの状態で印刷データを受信すると、ウォームアップのため印刷開始するまで時間がかかります。スリープモードに移行するまでの時間は［スリープモード移行時間設定］で変更できます。設定項目については、使用している機種に応じて『使用説明書』の以下を参照してください。 Type 1：「時刻タイマー設定」 Type 2/Type 3：「システム設定」
印刷に時間がかかる。	写真やグラフを多用したデータなど、データの種類によってはパソコンの処理に時間がかかることがあります。	データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまま少しお待ちください。 プリンタードライバーで次の設定をするとパソコンの負担が軽減することがあります。 • 速度を優先させるように印刷品質の設定を変更する。 • 解像度を一番低い値に設定する。 プリンタードライバーの設定方法はプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
用紙の裏面に印刷された。	セットされている用紙の表と裏が逆になっています。	給紙トレイ、増設トレイに用紙をセットするときは、印刷する面を上にセットしてください。手差しトレイに用紙をセットするときは、印刷する面を下にセットしてください。

状態	原因	対処方法と参照先
縦と横が逆に印刷される。	セットした用紙方向とプリンタードライバーのオプションセットアップで設定した用紙方向が合っていません。	給紙トレイにセットした用紙の向きと、プリンタードライバーのプロパティから［オプション構成］タブの「給紙トレイ設定」で設定した用紙方向をそろえてください。
Type 1/Type 2 1 ページの途中で排紙され、1 ページのデータが 2 ページにまたがって印刷されてしまう。	「プリンター初期設定」の［自動排紙時間］の設定が短すぎます。	初期設定で［自動排紙時間］の設定を自動排紙しないように変更、または現在の設定より長い時間に変更してください。設定項目については、『使用説明書』「システム設定（EM）」を参照してください。
パソコンから印刷指示をしたが、印刷されない。	ユーザーコード管理を設定しています。	**PostScript3 以外のプリンタードライバーのとき** 管理者にユーザーコードを確認してください。 確認したユーザーコードをプリンタードライバーのプロパティで設定してください。 プリンタードライバーの設定方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。 **Type 1/Type 2** PostScript3 で印刷するときは［システム設定］の［優先エミュレーション/プログラム］を「PS3」に設定してください。
接続されているオプションが認識されない。	双方向通信が働いていません。	プリンタードライバーのプロパティでオプション構成を設定してください。プリンタードライバーの設定については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。 **RP-GL/2 以外のプリンタードライバーのとき** プロパティで機器情報を自動更新すると、その他のプリンタードライバーで双方向通信に失敗し、機器情報の自動更新ができなくなることがあります。この現象は Windows XP(32-bit)に限って発生することがあります。Windows にログオンし直してから、もう一度自動更新を実施してください。

状態	原因	対処方法と参照先
集約印刷や製本印刷、用紙指定変倍が指定どおりにできない。	アプリケーションまたはプリンタードライバーの設定が間違っています。	プリンタードライバーの［項目別設定］タブで、「メニュー項目：」の［基本］を選択し、「原稿方向：」と「原稿サイズ：」が、アプリケーションと同じ設定か確認してください。 異なるサイズが設定されているときは、原稿サイズと方向を選択してください。プリンタードライバーの設定方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
Type 1/Type 2 印刷途中で異なるエミュレーションに切り替わってしまう。	初期設定でエミュレーション検知するように設定されているときは、［インターフェース切替時間］の設定が短すぎるとデータの途中で誤ったエミュレーションに切り替わってしまいます。	初期設定で［インターフェース切替時間］を長めに設定するか、［エミュレーション検知］を「しない」に設定してください。設定項目については、使用している機種に応じて『使用説明書』の以下を参照してください。 Type 1：「システム設定」 Type 2：「インターフェース設定」
Type 1/Type 2 エミュレーションを使用したときに、意図した印刷結果にならない。	初期設定で［エミュレーション検知］を「する」に設定しているとき、本体に登録したプログラム、またはエミュレーションの印刷条件を使用して印刷しています。	初期設定で［エミュレーション検知］を「しない」に設定してください。設定項目については、『使用説明書』「システム設定」を参照してください。 プログラムに設定された印刷条件については、『エミュレーション』「プリンターの設定」「プログラムを登録する」を参照してください。
Type 1/Type 2 PDF ダイレクト印刷が実行できない。PDF ファイルが印刷されない。	PDF ファイルにパスワードがかかっています。	パスワードが設定されている PDF ファイルを印刷するときは、PDF 設定メニュー、または Web Image Monitor で、PDF ファイルのパスワードを設定してください。 PDF 設定メニューについては、『使用説明書』「PDF 設定」を参照してください。 Web Image Monitor についてはヘルプを参照してください。
Type 1/Type 2 PDF ダイレクト印刷が実行できない。PDF ファイルが印刷されない。	PDF ファイルのセキュリティーの設定で、印刷が許可されていない PDF ファイルは印刷できません。	PDF ファイルのセキュリティーの設定を変更してください。

状態	原因	対処方法と参照先
Type 1/Type 2 PDF ダイレクト印刷を実行したが、文字が正しく表示されない。	フォントが埋め込まれていません。	印刷する PDF ファイルにフォントを埋め込んでから、印刷してください。
Type 1 指定した印刷時刻を過ぎたが、印刷されていない。	「プリンター初期設定」で［主電源 Off 時の未処理文書］が［電源 On で印刷しない］に設定されているときに、指定した印刷時刻に、電源が切れていました。	「プリンター初期設定」で［主電源 Off 時の未処理文書］を［電源 On で印刷する］に設定してください。設定については、『使用説明書』「システム設定」を参照してください。
Type 1 指定した印刷時刻を過ぎたが、印刷されていない。	本機またはパソコンの時刻設定が誤っています。	本機、またはパソコンの時刻設定を正しく設定してください。
Type 1/Type 2 無線 LAN や Bluetooth を使用した印刷が遅い。	送信するジョブが多すぎます。	送信するジョブを減らしてください。
Type 1/Type 2 無線 LAN や Bluetooth を使用した印刷が遅い。	• 通信障害が発生していることがあります。 • 他の無線 LAN 機器や他の Bluetooth 機器と干渉したとき、通信速度などに影響を及ぼすことがあります。 • 無線 LAN（IEEE 802.11b/g）や Bluetooth を使用するときは、電子レンジやコードレス電話など、同じ周波数帯域を利用する産業、科学、医療用機器が近くにあるときに、電波が干渉することがあります。 • Bluetooth 接続のとき、送信速度はあまり速くありません。	• 他の無線 LAN 機器や Bluetooth 機器が動作していないか確認してください。 • 本機またはパソコンを移動してください。 • 電子レンジやコードレス電話など、同じ周波数帯域を利用する産業、科学、医療用機器の電源を切ってから、印刷ができるか確認してください。印刷できるときは、機器を移動してください。

それでも思いどおりに印刷できないときは、サービス実施店に確認してください。

PictBridge を使った印刷がうまくいかないとき

対象機種：Type1 Type2

状態	原因	対処方法と参照先
PictBridge が使用できない。	USB ケーブルの接続や PictBridge の設定に問題があります。	以下の順番で確認してください。 1. USB ケーブルの抜き差しを行ってください。 2. PictBridge の設定が有効になっているか確認してください。 3. USB ケーブルを抜き、本機をシャットダウンにしたあとに再起動します。本機が起動したことを確認してから USB ケーブルを接続してください。
複数のデジタルカメラを接続したが、2 台目以降のデジタルカメラが認識されない。	複数のデジタルカメラを接続しています。	デジタルカメラの接続可能台数は 1 台です。複数台のデジタルカメラを接続しないでください。
印刷ができない。	1 回で印刷できる枚数を超えています。	1 回で印刷指定できる画像枚数は 999 枚までです。指定枚数を減らしてから印刷してください。
印刷ができない。	指定したサイズの用紙がありません。	本機の用紙を確認してください。用紙切れのときは用紙の補給を、指定サイズ以外の用紙に印刷するときは強制印刷を、印刷を中止するときはジョブリセットを、それぞれ本機で行ってください。
印刷ができない。	本機で印刷できないサイズの用紙を用紙トレイで指定しています。	印刷可能なサイズの用紙を指定してください。

用紙がつまったとき

紙づまりが発生したときは、操作パネルにつぎのメッセージが表示されます。紙づまりの位置を確認し、用紙を取り除いてください。

Type 1

「用紙づまり 手順を表示する個所を選択してください」。

Type 2/Type 3

「（A、B、C、Z）前カバーを開けて用紙を取り除いてください。」

「（Y1～Y3）白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。」

（紙づまりの位置をしめす記号は、いずれか、または複数が表示されます）

⚠注意



- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

⚠注意



- 紙づまりを取り除くときは、指を挟んだり、けがをしないように注意してください。

重要

- **用紙を取り除くときは電源を切らないでください。電源を切ると設定した機能や数値が取り消されます。**
- **用紙は破れないように確実に取り除いてください。本体内部に紙片が残ると、再び用紙がつまったり、故障の原因になります。**
- **何度も用紙がつまるときは、以下の原因が考えられます。**
    - **給紙トレイまたは増設トレイのサイドガイドやエンドガイド、または手差しトレイの用紙ガイドの位置がずれている。詳しくは、P.29「用紙をセットする」を参照してください。**
    - **フリクションパッドが汚れている。詳しくは、『使用説明書』「給紙トレイ、フリクションパッド、給紙コロを清掃する」を参照してください。**
    - **上記の内容を確認した上でも用紙がつまるときはサービス実施店に連絡してください。**

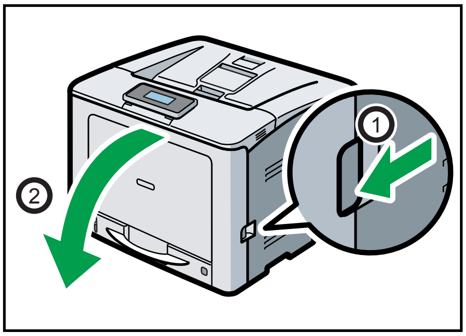
補足

- 使用している機種が Type 1 のときは、画面の右側に取り除きかたの詳細手順が表示されます。また、［状態確認］画面からも用紙の取り除き手順を確認できます。説明にしたがって対処してください。

紙づまり（A）が発生したとき

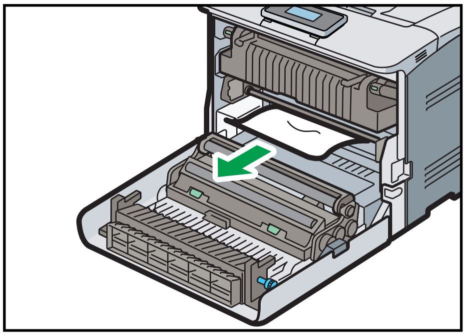
給紙トレイ

1. 前カバー開閉レバーを手前に引き、前カバーを両手でゆっくりと開けます。



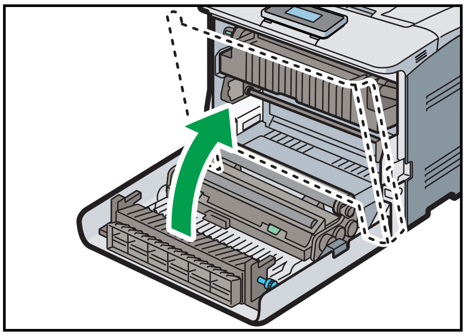
CSJ128

2. つまった用紙をゆっくりと上向きに引き抜きます。



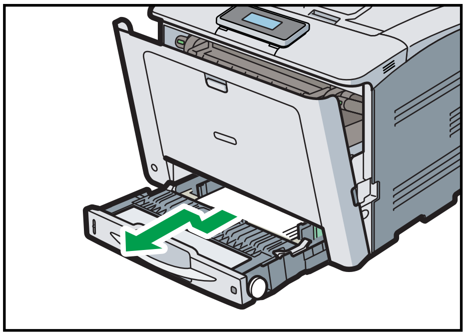
CSJ129

3. 前カバーを開けたときに、つまっている用紙が見つからない場合は、前カバーを下図で示す位置まで閉めます。



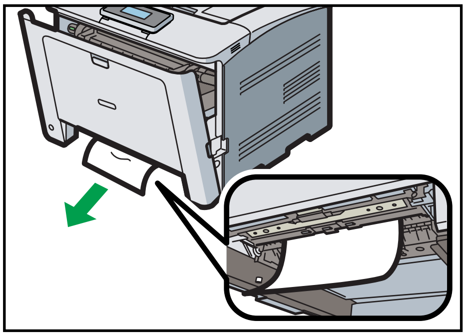
CSJ130

4. 給紙トレイを止まる位置までゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて引き抜きます。



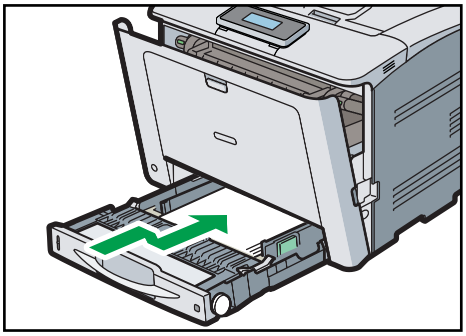
CSJ131

5. つまった用紙をゆっくりと下向きに引き抜きます。



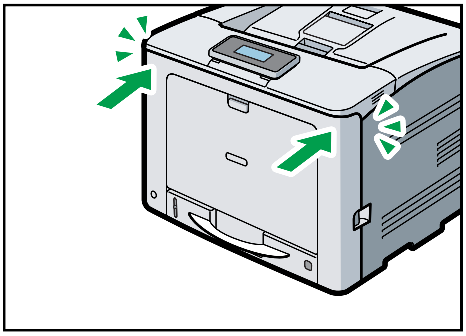
CSJ132

6. 給紙トレイの前面を持ち上げて水平に差し込み、レールに沿ってゆっくりと押し込みます。



CSJ133

7. 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。



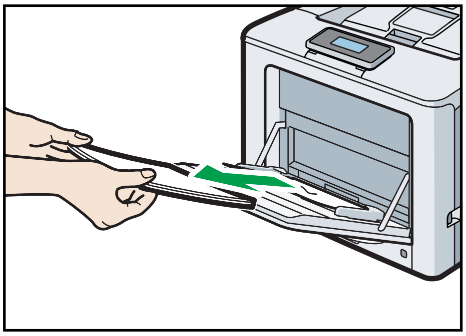
CSJ134

補足

- 前カバーを閉じるときは、カバーの上の部分をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

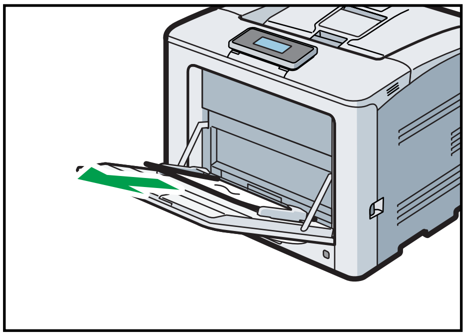
手差しトレイ

1. 手差しトレイにセットされている用紙を取り出します。



CSJ135

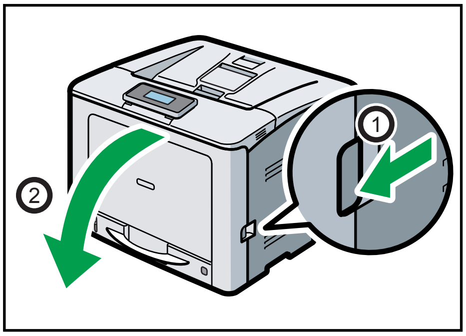
2. つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。



CSJ136

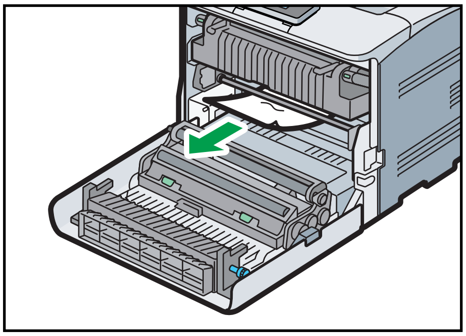
3. 手差しトレイを閉めます。

4. 前カバー開閉レバーを手前に引き、前カバーを両手でゆっくりと開けます。



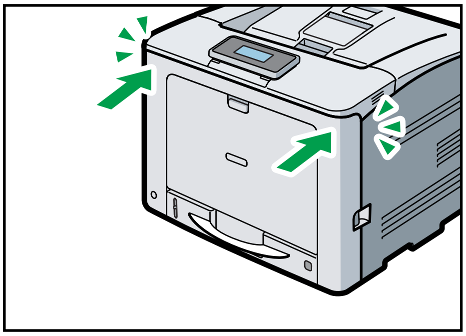
CSJ128

5. つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。



CSJ138

6. 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。



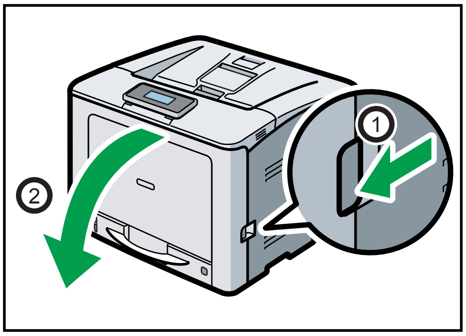
CSJ134

補足

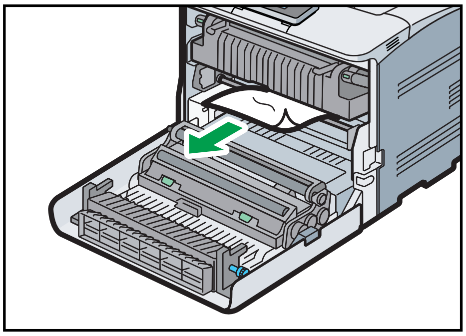
- 前カバーを閉じるときは、カバーの上の部分をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

紙づまり（B）が発生したとき

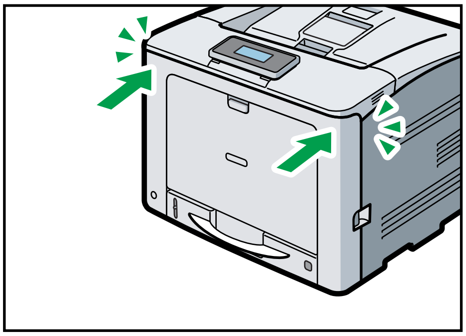
1. 前カバー開閉レバーを手前に引き、前カバーを両手でゆっくりと開けます。



2. つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。



3. 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。

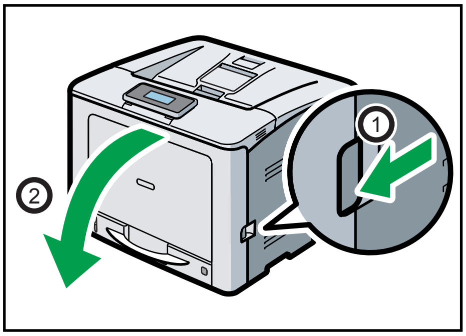


補足

- 前カバーを閉じるときは、カバーの上の部分をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

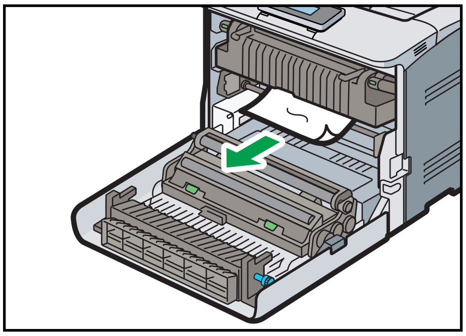
紙づまり（C）が発生したとき

1. 前カバー開閉レバーを手前に引き、前カバーを両手でゆっくりと開けます。



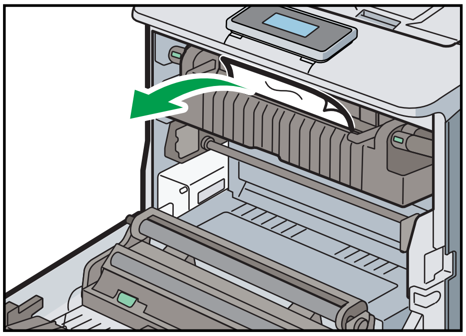
CSJ128

2. つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。



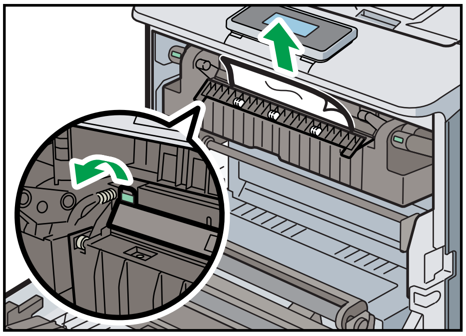
CSJ141

3. 定着ユニットの上側につまっているときは、つまった用紙をゆっくりと上方に引き抜きます。



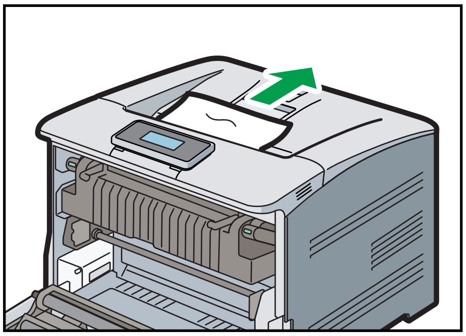
CSJ142

4. つまった用紙が見えにくい時は、定着ユニット上側の両端にあるつまみを下げてガイドを開き、つまった用紙がないか確認してください。



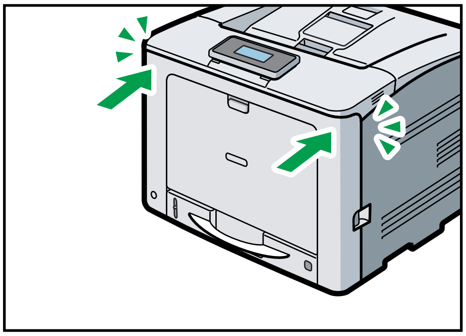
CSH015

5. 排紙トレイで紙づまりが発生しているときは、前カバーを開けたまま、用紙を排紙方向にゆっくりと引き抜いてください。



CSJ143

6. 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。



CSJ134

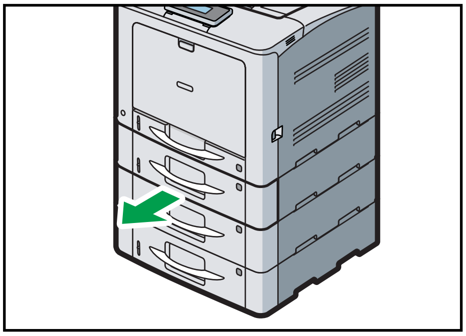
補足

- 前カバーを閉じるときは、カバーの上の部分をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

紙づまり（Y）が発生したとき

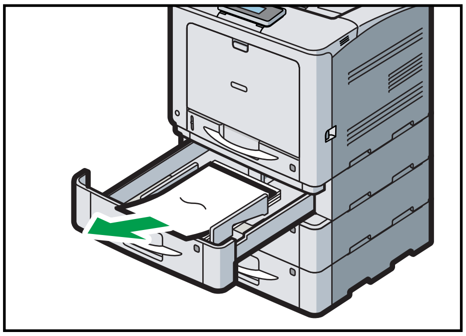
ここでは、トレイ 2 で紙づまりが発生したときの手順について説明します。トレイ 3、4 も対処方法は同じです。

1. 給紙トレイを止まる位置までゆっくりと引き出します。



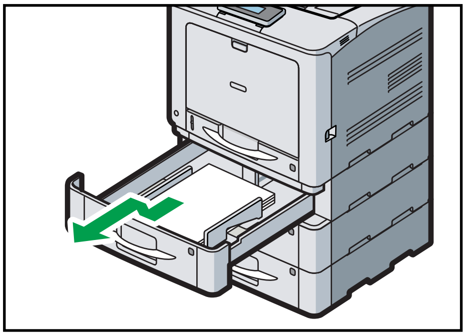
CSJ144

2. つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。



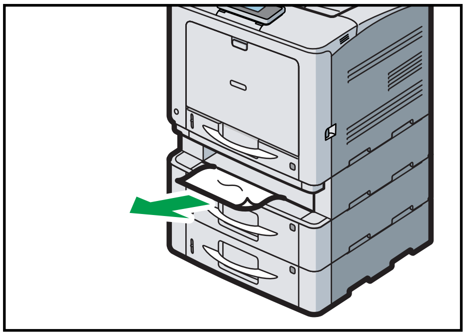
CSJ145

3. つまっている用紙が見つからないときは、増設トレイの前面を持ち上げて引き抜きます。



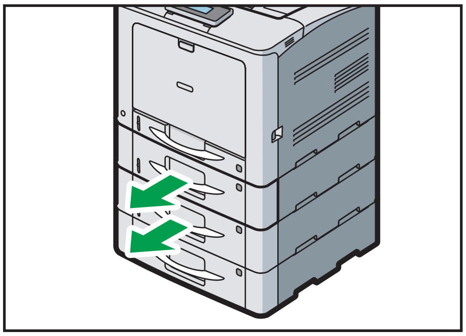
CSJ146

4. つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。

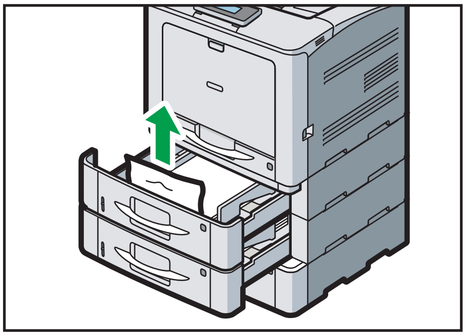


CSJ147

5. 複数の増設トレイで紙づまりが発生しているときは、対象のトレイをすべて引き抜いたあと、用紙を取り除きます。



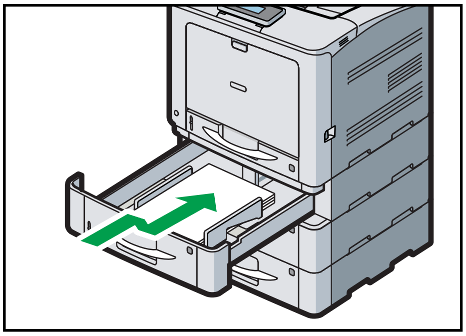
CSJ256



CSJ265

3

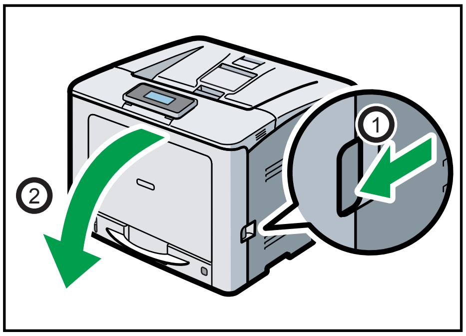
6. 増設トレイを両手で水平に差し込み、レールに沿ってゆっくりと押し込みます。



CSJ269

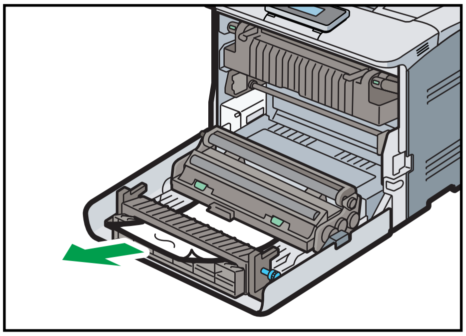
紙づまり（Z）が発生したとき

1. 前カバー開閉レバーを手前に引き、前カバーを両手でゆっくりと開けます。



CSJ128

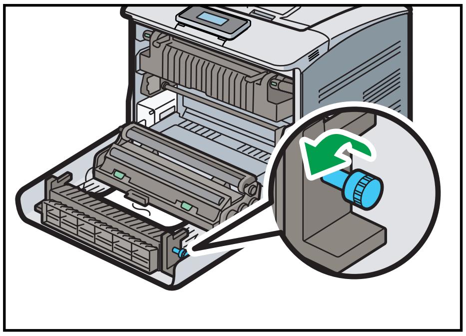
2. 搬送ユニットの下につまっている用紙をゆっくりと両手で前方へ引き抜きます。



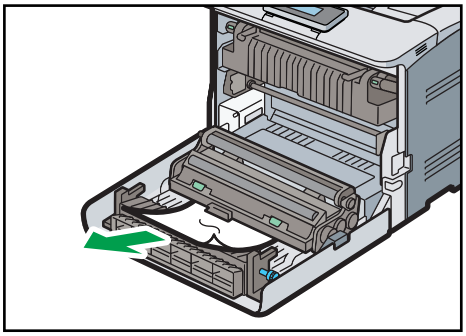
CSJ148

3

3. 用紙を取り除けないときは、搬送ユニットの右側にあるノブを手前に回し、用紙を引き出してください。

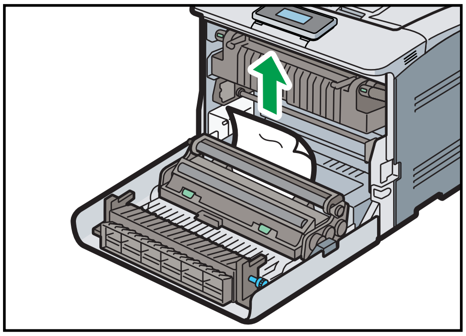


CSJ149



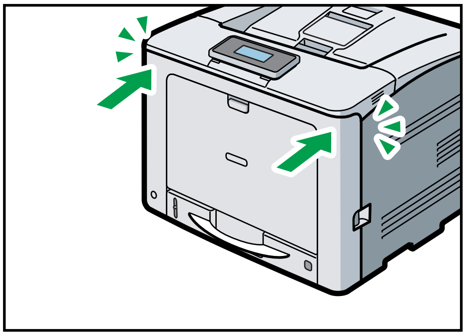
CSJ150

4. 搬送ユニットの上側につまっているときは、上方に引き抜きます。



CSJ140

5. 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。



CSJ134

補足

- 前カバーを閉じるときは、カバーの上の部分をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

4. 消耗品の補給と交換

消耗品は早めにお求めいただくことをお勧めします。消耗品をお買い求めの際は、P.137「消耗品一覧」を参照してください。

トナーを補給する

トナーを補給するときに注意してほしいこと、使用済みトナーの廃棄のしかたを説明します。

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠警告

- こぼれたトナー（使用済みトナーを含む）を掃除機で吸引しないでください。吸引されたトナーが掃除機内部の電気接点の火花などにより発火や爆発の原因になります。ただし、トナー対応の業務用掃除機は使用可能です。トナーをこぼしたときは、トナーを飛散させないように、水で湿らせた布などで拭きとってください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品は子供の手の届かないところに保管してください。子供が誤ってトナーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだときは、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入ったときは、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだときは、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についたときは、石鹸水でよく洗い流してください。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

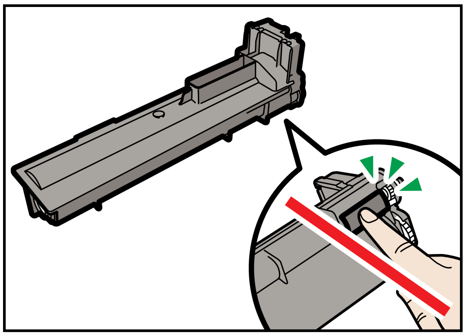
⚠注意

- トナーの入った容器を無理に開けたり、強く握ったり、つぶしたりしないでください。トナーが飛び散ると、トナーを吸い込んだり、衣服、手、床などを汚す原因になります。

重要

- 操作部にトナーの交換を促すメッセージが表示されてから、トナーカートリッジを交換してください。
- 本機に対応していないトナーカートリッジを使用すると、故障の原因になります。
- 電源を入れたままトナーを補給します。電源を切ると設定した内容が取り消され、印刷を再開できません。
- トナーカートリッジは、高温多湿、および直射日光をさけて 35℃以下の環境を目安に保管してください。
- トナーカートリッジは平らなところに置いてください。
- トナーカートリッジを取り外したあと、トナーカートリッジの口を下に向けたまま振らないでください。残ったトナーが飛散することがあります。

- トナーカートリッジを何度も抜き差ししないでください。トナーが漏れることがあります。
- トナーカートリッジ底面のシャッター部に触れないでください。



CSJ264

トナーがなくなったときには、操作部に次のメッセージが表示されます。トナーを補給するときは、新しいトナーカートリッジの外装箱に記載されている交換手順を参照してください。使用している機種が Type 1 のときは、操作部で交換手順が確認できます。

Type 1

「トナーがなくなりました。トナーを補給してください。」

「カラートナーがなくなりました。設定されている紙種に白黒印刷するにはカラートナーが必要です。トナーを交換するか［印刷取消］を押して印刷を中止してください。」

Type 2/Type 3

「トナーがなくなりました。」

次のメッセージが表示されたときは、もうすぐトナーがなくなります。交換用のトナーカートリッジを用意してください。

Type 1

「トナーがもうすぐなくなります。トナーを補給してください。」

Type 2/Type3

「トナー残りわずか」

補足

- トナー残量が多いにもかかわらずが表示されるときは、トナーカートリッジの口を上に向けてよく振ってから、再セットしてください。
- Type 1 では、「トナー補給」の画面で、交換に必要なトナー名称と交換手順が確認できます。

使用済みトナーを廃棄する

トナーの再利用はできません。

使用済みトナーカートリッジを廃棄するときは、トナー粉が飛び散らないように箱または袋に入れて保管してください。

保管したトナーカートリッジは、販売店またはサービス実施店へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理されるときは、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

ドラムユニットを交換する

消耗品を交換するときは、新しい消耗品に同梱されている交換手順書をよくお読みのうえ、行ってください。

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠警告

- こぼれたトナー（使用済みトナーを含む）を掃除機で吸引しないでください。吸引されたトナーが掃除機内部の電気接点の火花などにより発火や爆発の原因になります。ただし、トナー対応の業務用掃除機は使用可能です。トナーをこぼしたときは、トナーを飛散させないように、水で湿らせた布などで拭きとってください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品は子供の手の届かないところに保管してください。子供が誤ってトナーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだときは、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入ったときは、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだときは、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についたときは、石鹸水でよく洗い流してください。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

⚠注意

- トナーの入った容器を無理に開けたり、強く握ったり、つぶしたりしないでください。トナーが飛び散ると、トナーを吸い込んだり、衣服、手、床などを汚す原因になります。

重要

- **ドラムユニットは長時間光に当てると性能が低下します。交換は速やかに行ってください。**
- **ドラムユニットの下部表面に触れたり、傷つけたりしないよう注意してください。**
- **ドラムユニットを取り外した状態で、本機を放置しないでください。**

操作部に次のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットを交換してください。

「ブラックドラムユニットの交換時期です。ブラックドラムユニットを交換してください。」

「カラードラムユニットの交換時期です。カラードラムユニットを交換してください。」

次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しいドラムユニットを用意してください。

Type 1

「もうすぐブラックドラムユニットの交換時期です。新しいブラックドラムユニットが必要です。お手数ですが購入窓口にご連絡ください。」

「もうすぐカラードラムユニットの交換時期です。新しいカラードラムユニットが必要です。お手数ですが購入窓口にご連絡ください。」

Type 2/Type3

「ブラックドラムユニットもうすぐ交換」

「カラードラムユニットもうすぐ交換」

廃トナーボトルを交換する

消耗品を交換するときは、新しい消耗品に同梱されている交換手順書をよくお読みのうえ、行ってください。

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠警告

- こぼれたトナー（使用済みトナーを含む）を掃除機で吸引しないでください。吸引されたトナーが掃除機内部の電気接点の火花などにより発火や爆発の原因になります。ただし、トナー対応の業務用掃除機は使用可能です。トナーをこぼしたときは、トナーを飛散させないように、水で湿らせた布などで拭きとってください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品は子供の手の届かないところに保管してください。子供が誤ってトナーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだときは、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入ったときは、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだときは、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についたときは、石鹸水でよく洗い流してください。

⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

⚠注意

- トナーの入った容器を無理に開けたり、強く握ったり、つぶしたりしないでください。トナーが飛び散ると、トナーを吸い込んだり、衣服、手、床などを汚す原因になります。

★重要

- **廃トナーボトルの再利用はできません。**
- **廃トナーボトルは消耗品ですので、常に予備のボトルを購入しておかれることをお勧めします。**
- **取り出した廃トナーボトルで床などを汚さないように紙などを敷いて作業してください。**

操作部に次のメッセージが表示されたときは、廃トナーボトルを交換してください。

Type 1

「廃トナーボトルが満杯です。廃トナーボトルを交換してください。」

Type 2/Type3

「廃トナーボトル満杯」

次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しい廃トナーボトルを用意してください。

Type 1

「 廃トナーボトルがもうすぐ満杯です。新しい廃トナーボトルが必要です。お手数ですが購入窓口にご連絡ください。」

Type 2/Type3

「 廃トナーボトルもうすぐ満杯」

中間転写ユニットを交換する

中間転写ユニットの交換は、サービス実施店に依頼してください。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、新しい中間転写ユニットに交換してください。

Type 1

「転写ユニットの交換時期です。お手数ですがサービスにご連絡ください。」

Type 2/Type3

「中間転写ユニットの交換時期です。サービスにご連絡ください。」

定着ユニットを交換する

定着ユニットの交換は、サービス実施店に依頼してください。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、新しい定着ユニットに交換してください。

Type 1

「定着ユニットの交換時期です。お手数ですがサービスにご連絡ください。」

Type 2/Type3

「定着ユニットの交換時期です。サービスにご連絡ください。」

消耗品一覧

トナー

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO SP トナー ブラック C730 IPSiO SP トナー ブラック C730H*	600532 600528	1 個	約 3,000 ページ 約 9,000 ページ
IPSiO SP トナー イエロー C730 IPSiO SP トナー イエロー C730H*	600535 600531	1 個	約 2,500 ページ 約 8,000 ページ
IPSiO SP トナー マゼンタ C730 IPSiO SP トナー マゼンタ C730H*	600534 600530	1 個	約 2,500 ページ 約 8,000 ページ
IPSiO SP トナー シアン C730 IPSiO SP トナー シアン C730H*	600533 600529	1 個	約 2,500 ページ 約 8,000 ページ

補足

- 「印刷可能ページ数」は、A4 サイズで、「ISO/IEC19798」に準拠し、印字濃度が工場出荷初期設定値のときです。「ISO/IEC19798」とは、国際標準化機構（International Organization for Standardization）より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。交換時期を過ぎると印刷ができなくなります。早めにご購入いただくか、買い置きすることをお勧めします。
- トナー（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があったときは購入された販売店までご連絡ください。
- 本機をはじめてご使用になるときは、本機に同梱されているトナーカートリッジをお使いください。
- Type 1/Type 2 に同梱されているトナーの印刷可能ページ数は、ブラックが約 3,000 ページ、イエロー、マゼンタ、シアンが約 2,500 ページです。
- Type 3 に同梱されているトナーの印刷可能ページ数は、ブラックが約 2,200 ページ、イエロー、マゼンタ、シアンが約 2,000 ページです。

ドラムユニット

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO SP ドラムユニット ブラック C730	306587	1 個	約 38,000 ページ
IPSiO SP ドラムユニット カラー C730	306588	1 個	約 38,000 ページ

補足

- 「印刷可能ページ数」は、A4 ▭5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。
- ドラムユニット（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

廃トナーボトル

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO SP 廃トナーボトル C730	306593	1 個	約 17,000 ページ

補足

- 「印刷可能ページ数」は、A4▭各色 5%原稿を、カラー率 50%で 1 ジョブあたり 3 ページ印刷したときの目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。
- 交換時期を過ぎると印刷ができなくなります。早めにご購入いただくか、買い置きすることをお勧めします。
- 廃トナーボトル（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があったときは購入された販売店までご連絡ください。

商標

Adobe、Acrobat、PageMaker、PostScript、PostScript 3、Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Apple、AppleTalk、Bonjour、Macintosh、Mac OS、Safari、および TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

Bluetooth 商標は、Bluetooth SIG,Inc.所有の商標であり、ライセンスの下で株式会社リコーが使用しています。

Citrix、Citrix Presentation Server、Citrix XenApp は Citrix Systems, Inc.の米国あるいはその他の国における登録商標または商標です。

EPSON、ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Firefox は Mozilla Foundation の商標です。

IBM は、米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。

IPS は、米国およびその他の国々で登録された Zoran Corporation とその各子会社の登録商標または商標です。

JAWS®は米国およびその他の国における Freedom Scientific BLV Group, LLC の登録商標です。

Monotype は、アメリカ合衆国の特許商標局で登録されている Monotype Imaging, Inc.の登録商標であり、そしてその他の管轄区域で登録されている場合があります。

NEC、PC-9821 シリーズは、日本電気株式会社の登録商標です。

HP-GL、HP-GL/2、HP RTL、DesignJet600、DesignJet700、HP7550A は、米国 Hewlett-Packard 社の商標です。

PictBridge は商標です。

Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows Server®、Windows Vista®、Internet Explorer®は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

OpenLDAP は、OpenLDAP Foundation の登録商標です。

SD および SD のロゴは、SD-3C, LLC の商標です。

UNIX は The Open Group の米国およびその他の国における登録商標です。

UPnP は UPnP Forum の登録商標です。

- Internet Explorer の正式名称は次のとおりです。

  Microsoft® Internet Explorer® 6

  Windows® Internet Explorer® 7

  Windows® Internet Explorer® 8

- Windows XP の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows® XP Professional

  Microsoft® Windows® XP Home Edition

  Microsoft® Windows® XP Media Center Edition

  Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition

- Windows Vista の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Vista® Ultimate

  Microsoft® Windows Vista® Business

  Microsoft® Windows Vista® Home Premium

  Microsoft® Windows Vista® Home Basic

  Microsoft® Windows Vista® Enterprise

- Windows 7 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows® 7 Home Premium

  Microsoft® Windows® 7 Professional

  Microsoft® Windows® 7 Ultimate

  Microsoft® Windows® 7 Enterprise

- Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Server®2003 Standard Edition

  Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition

- Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition

  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition

- Windows Server 2008 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Server® 2008 Standard

  Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise

- Windows Server 2008 R2 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard

  Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

索引

アルファベット

あ

か

さ

た

は

ま

や

ら

MEMO

MEMO

株式会社リコー

東京都中央区銀座8-13-1リコービル　〒104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOHのホームページからもご購入できます。
http://www.netricoh.com/

故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。
http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター（ご購入後のお客様専用ダイヤル）」にお問い合わせください。

050-3786-8111

上記番号をご利用いただけない方は、03-4330-0918 をご利用ください。

●受付時間:平日（月～金）9時～12時、13時～17時（土日、祝祭日、弊社休業日を除く）
●050ビジネスダイヤルは、一部のIP電話を除き、通話料はご利用者負担となります。
●お問合せの際に機番を確認させていただく場合があります。

※お問合せの内容・発信者番号は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただいております。
※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。
http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。
http://www.ricoh.co.jp/download/index.html

JA (JP)　2012年 10月　M109-8501